CHRISTIE
I N C O R P O R A T E D

SLC シリーズ
キセノンコンソール

SLC 20/30, 40, 45, 45R, 70

据付及び取扱説明書

TD-641: 改訂番号 4.1

CHRISTIE INCORPORATED
10550 Camden Drive
Cypress, CA 90630

714-236-8610 Fax: 714-229-3185

取扱説明書
キセノン コンソール、対応機種 SLC 20/30,40,45,45R,70
TD641, Rev. D

アメリカ合衆国特許 3,843,879 及び 5,054,909 に基づき製造されています。

その他特許出願中。

本説明書の記載事項は予告無しに変更される事があります。また、これら記載は CHRISTIE INCORPORATED (以前の文書参照)。 CHRISTIE は本説明書に誤った記載があっても、それに対して責任を負いません。CHRISTIE、その子会社、特約代理店、また SLC キセノンコンソール を販売するいかなる業者も、お客様が本説明書に従って、あるいは間違って使用した場合でも、いかなる責任も負いませんのでご了承ください。

CHRISTIE
INCORPORATED
10550 Camden Drive
Cypress, CA 90630
Telephone 714-236-8610
FAX 714-229-3185

2

TABLE　OF　CONTENTS

LIST OF FIGURES AND TABLES

2

1.　はじめに

1.1.　本取扱説明書の内容

本取扱説明書は、 CHRISTIE SLC キセノンコンソールの据付、操作、及びお客様の保守作業について書いています。内容は以下の通りです。

- 概要
- 据付と組み立て
- 調整、及び 点検の手順
- SLC の操作
- トラブルシューティング

1.2.　本取扱説明書の対象

本説明書は様々な用途において、適切な情報を提供します。

お取扱になる方は、必ず第 2 章の安全注意事項をお読みください。

警告

SLC キセノン ランプコンソール の据付、操作、保守作業、及び修理などを行う前に、必ず第 2 章をお読みになり、安全のための注意事項をよく理解し、全ての警告と指示に従ってお取扱ください。

プロジェクタの取扱いと概要については、以下の章をご覧ください。

- *第 3 章：概要*
- *第 4 章：据付手順*
- *第 5 章：調整及び保守点検手順*
- *第 6 章：SLC の操作*

通常運転中に調節や定期点検を行うには、次の章を読んでください。

- *第 4 章：据付手順*
- *第 5 章：調整及び保守点検手順*
- *第 7 章：保守作業と調節*
- *第 8 章：トラブルシューティング*

問題が発生した場合は次の章をお読みください。

- *第８章：トラブルシューティング*

さらに詳しい情報は付録に記載されています。

1.3. 特記事項

本説明書では、特に注意すべき事項を３段階に分けて記載しています。

1.3.1. 警告

警告

警告：特に危険な状態で、人体に障害を起こす可能性がある事を示しています。

1.3.2. 注意

注意：機械に損傷を与える可能性があることを表しています。

1.3.3. 参考

参考：参考となる情報が書かれています。

2. 安全に関する注意事項

本章では、SLC キセノン コンソールの取扱において、特に危険なことについて説明します。常に適切な安全管理を行う事が必要です。

2.1. 保護服の着用

警告

爆 発 の 危 険 性 あ り ！

キセノン コンパクトアークランプ内は高圧です。ランプの操作には特に注意が必要です。 落としたり、誤まった取り扱いをすると爆発を起こす事があります。ランプから保護カバーを外す際には、**かならず**特定の保護服を着用してください。
保護服とは、ゴム付き綿手袋、２層(0.040 インチ)アセテートフェースシールド、キルティングバリスティックナイロンジャケットなどで、保護服安全セット（製品番号 598900-095）を CHRISTIE よりご注文できます。 安全セットの内容は、表 2-1 に記載してあります。

警告

ランプから保護カバーが外れている時は、必ず保護服を着用してください。

CHRISTIE からの保護服に関する説明は変更される場合があります。 ご使用になる地域の条例や、国により特別な法令等ありましたら、そちらを優先してください。

品番	品目
598900-092	保護ジャケット
598900-093	保護マスク
598900-094	保護手袋

図2-1: 保護服安全キットの内容

2.2. ランプの冷却

警告

ランプを使用した場合、停止後、最低 10 分以上待ってからランプハウジングを開いてください。

ランプ内部の圧力を、保護服着用で作業可能なレベルまで下げるのに、10 分間待つ必要があります。前記のとおり、保護カバーを外す時は、**常に**保護服を着用してください。

2.3. コンソールに入る前の電源切断

警告

コンソールに入る前に、必ずＡＣラインのＡＣ切断を引いてください。

コンソールに入る時は必ずスイッチを切り、電源ラインを外してください。 これは電気ショックによる事故を防ぐためです。

2.4. ランプを直接見ないこと

警告

決してランプを直接に見ないでください。

ランプからの紫外線により、目を傷めてしまい、治癒しないことがあります。ランプ点灯中には、決してコンソールを開けないでください。コンソールを開けて、キセノン ランプが見える状態になる時は、常に手順に従ってください。（5.2 節を参照）

2.5. 火災の危険を回避するために

火災の危険あり：手、洋服や、可燃性物質をスヌード前の集中光線の近くに置かないでください。

警告

SLC キセノン コンソールを使用する時には、厳重な注意が必要です。熱や電流、あるいはキセノンランプの集中光線放射により火災が起こる恐れがあります。

3

3.　　概 要

この SLC キセノン コンソールは整流直流電源装置、プロジェクタベース、キセノンランプハウジングを 1 ユニットに集積し、据付と配線コストを最小に抑えた映写照明システムのシリーズです。これらコンソールは標準の 35mm、または 35/70mm の動画プロジェクタヘッドのいずれにも使用できるよう設計されています。

3.1.　キセノン ランプ

SLC キセノン コンソールは、効率の良い光学システムを使用して最大ライト出力を実現しており、非常に扱いやすく、かつ信頼性も高くなっています。 これは水平操作型のキセノンランプと、深い防爆タイプのリフレクターで実現しました。効率を最大限に引き出すために、リフレクターはコンピューターによって非球体に成形されています。キセノンランプを起動させるための高圧の点火装置（図 A-3、②）は、コンソール内にに含まれています。.

警告

ランプから保護カバーが外れている時は、必ず指定の防護服を身につけてください。

ランプの説明、使用法、保証については、CHRISTIE （または同等の）ランプ説明書をご覧ください。.

SLC コンソールは、誤ってコンソール扉を開けた場合でもランプが消えるようランプアクセスドアに２重インターロックシステムを備えています。全てのアクセスドアは施錠できるようになっています。

付録 A

4.　据付手順

4.1.　梱包を開ける

ユニットが梱包されている場合は以下の説明に従って下さい。

CHRISTIE では、梱包を開ける前に据え付け場所にユニットを移動させる事をお勧めします。

1. 箱が上下正しく置かれている事を確かめる。
2. 箱を開け、緩衝材を取り除く。
3. 注意しながらユニットを箱から取り出す。
4. ユニットが輸送中に損傷していないかよく調べる。

如何なる損傷でも見つかった場合には、直ちに運送業者に通知し、検査とクレームの申請を行ってください。

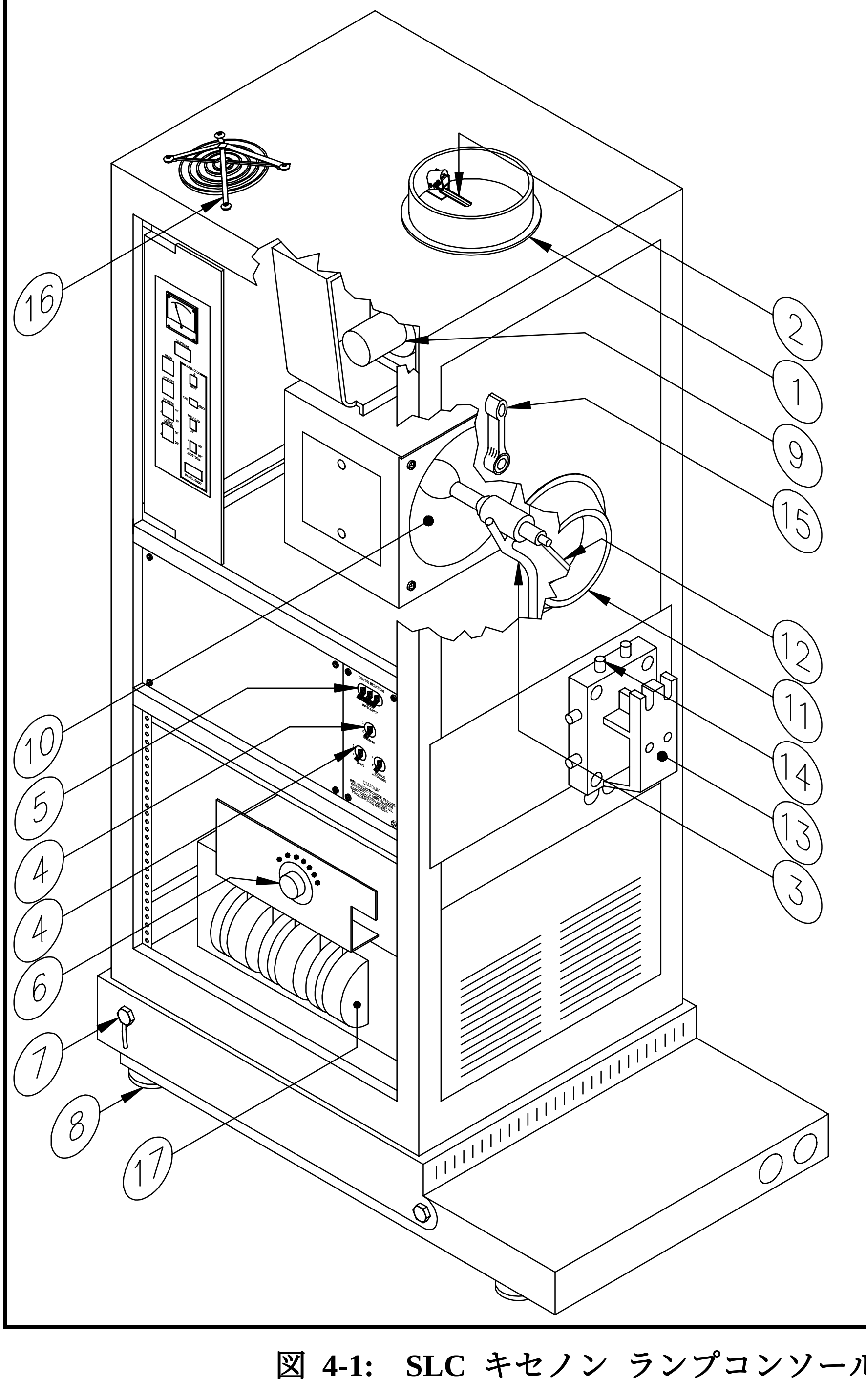
4.2.　据え付け

コンソールを映写ブース内所定の位置に置いてください。

4.2.1.　台の水平固定

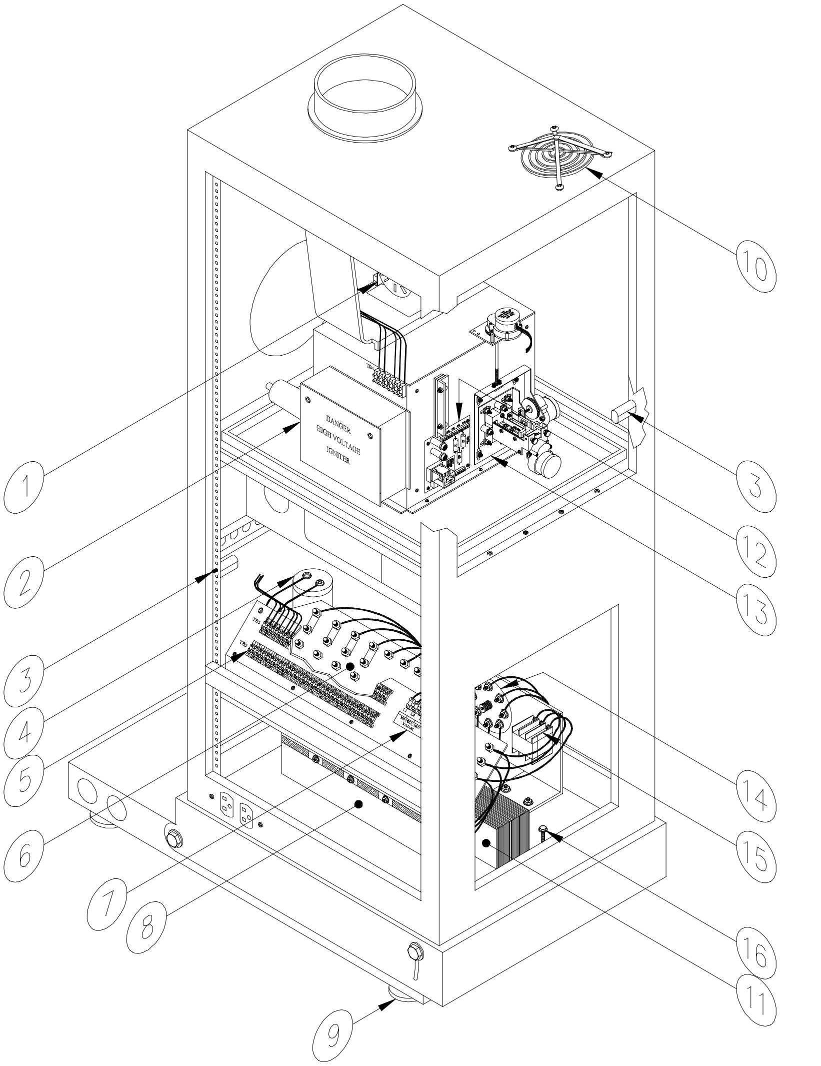
ベース台下の 4 隅に、4 つのレベリングフィートをそれぞれネジ部 2 分の 1 を残してねじ込んでください。(図 4-1、⑧参照)

CHRISTIE では、レベリングフィートを取り付ける際、注意深くコンソールを片側ずつ傾け、２本ずつ取り付けることをお勧めします。



1: 排気ダクトコネクター (195713-001)
2: エアスイッチアッセンブリー(195557-002)
3: ランプサポート ＋ (193959-001)
4: 回線ブレーカー、30 A (573303-005)
回線ブレーカー、20 A (573102-009)
回線ブレーカー、 15 A (573101-020)
5: 回線ブレーカー、 40 A (573304-001)
回線ブレーカー、 30 A (573103-022)
回線ブレーカー、 20 A (573302-003)
6: タップスイッチ (111972-002)
7: 傾き調節ボルト (515500-177)
8: レベリングフット (520650-003)
9: ブロワー(SLC 20/30) (528040-005)
ブロワー (SLC 40,45,70) (598931-645)
10: リフレクター (SLC 20/30) (195206-003)
リフレクター (SLC 40/45) (195891-001)
リフレクター (SLC 45R) (195710-001)
リフレクター (SLC 70) (195572-002)
11: スヌード *(SLC 20, 30)* (195741-001)
スヌード (SLC 40/45/70) (195415-001)
12: ランプコネクター (+) (193718-001)
13: プロジェクタマウント (20/30) (195303-001)
プロジェクタマウント (40/45/70) (195738-001)
14: 位置出し調節 (515500-141)
15: ドーザーハンドル (192121-001)
16: ガードエア吸い込み口 (195684-001)
17: 電源 2kW 208/230v (195462-001)
電源 2kW 380/415v (195462-004)
電源 3kW 208/230v (195463-001)
電源 3kW 380/415v (195463-004)
電源 4kW 208/230v (195464-001)
電源 4kW 380/415v (195464-004)
電源 7kW 208/230v (195556-001)
電源 7kW 380/415v (195556-004)

図 4-1: SLC キセノン ランプコンソール(前面)



1: エアスイッチアッセンブリー (195557-001)

エアスイッチ第 2 ブロワー (195557-003)

2: 点灯装置 IGA-10 (116715-001)

IGA-15M (117124-001)

IGA-25DC (196370-001)

3: ドアインターロック (578000-034)

4: コンデンサー *(SLC 20, 30)* (530106-302)

(SLC 40, 45, 70) (530122-009)

5: 端子盤(586211-001)

6: 制御部アッセンブリー 60 Hz *(20, 30)* (114173-002)

50 Hz *(SLC 20)* (114173-011)

50 Hz *(30, 40, 45, 70)* (114173-010)

60 Hz *(40, 45, 70)* (114173-001)

7: 電源入力端子 (586210-601)

8: ヒートシンクアセンブリー *(20)* (114109-001)

(SLC 30) (114109-002)

(SLC 40) (114099-001)

(SLC 45, 45R, 70) (195569-001)

9: レベリングフット (520650-003)

10: ファンガード (598931-496)

11: 変圧器 60 Hz *(20)* (116845P001)

50 Hz *(SLC 20)* (194701P001)

60 Hz *(SLC 30)* (115948P001)

50 Hz *(SLC 30)* (194702P001)

60 Hz *(SLC 40)* (116994P001)

50 Hz *(SLC 40)* (119384P001)

60 Hz *(45, 45R, 70)* (195775P001)

50 Hz (45, 45R, 70) (196186-001)

12: ランプ調節 PCB

自動モータ (195315-001)

モータ (195315-002)

13: ランプ調節 手動式 (195800-001)

モータ (195800-002)

オートフォーカスモータ (195800-003)

オートフォーカスモータ (195800-004)

モータ 手動 (195800-005)

14: ランプ電流調節 (111972-002)

15: 接触器

120v*(SLC 20, 30)* (571320-001)

120v,*(SLC 40, 45, 70)* (571340-001)

230v, (SLC 20, 30) (571320-002)

230v, (SLC 40, 45, 70) (571340-001)

16: コンソール傾斜オプション (195535-001)

図 4-2: SLC キセノン ランプコンソール (背面)

4.2.2 ドアパネル

3 枚のドアパネルは全て、据付、保守作業時に内部へアクセスしやすいよう、取り外し可能になっています。

ドアパネルを取り外すには、

1. 鍵を外す。
2. ドアを開ける。
3. バネ付きピンのヒンジを押し下げる。
4. パネルを取り外す。

ドアパネルを元に戻す時には、上と逆の作業を行ってください。

4.2.3 換気

コンソールからの熱排気を建屋外に出すために、換気が必要です。

1. 内径 8 インチの、耐火性フレキシブルダクトを、ランプハウス上部の排気ダクト(図 A-2 ①)に取り付ける。
2. ダクト中に障害物がなく、又、コンソールの空気取り入れ口に障害物がないことを確かめてください

無オゾンランプをご使用の場合には、地域の条例によって直接外に換気をしなくてもよい場合は、短い垂直排気筒を使ってもかまいません。

図 4-1 に SLC シリーズの各機種に必要な最大、最小排気量を示します。

Model	**最小排気量 (ft^3/min)**	**最大排気量 (ft^3/min)**
SLC 20	300	400
SLC 30	350	450
SLC 40	450	550
SLC 45, SLC 45R	550	750
SLC 70	750	900

図 4-3: SLC コンソール 最小･最大必要排気量

4.2.4 プロジェクターの搭載

SLC コンソールには、CHRISTIE P35 プロジェクターを搭載するための標準プロジェクター搭載ブラ

ケットが付いています。それ以外ののプロジェクターを取り付ける場合は、CHRISTIE の工場にお問い合わせ下さい。

1. プロジェクター搭載ブラケット(図 A-2、⑬)にプロジェクターを取り付ける。
2. ボルトを締める前に、プロジェクターが水平、かつコンソールに対して一直線になっていることを確認してください。
3. ４本のボルト全てがきつく安全に締められている事を確かめてください。

4.3. 電気系接続

SLC コンソールは工場にて配線､検査済みです。全ての機能は厳重に検査してあり、据付、操作中の問題を防ぐよう調整されています。

警告

接続前に、全ての交流電源ライン中の交流切断スイッチを引いてください。

4.3.1. 電圧の確認

コンソールの銘板に表示されている交流電圧を調べてください｡次に電圧計で交流供給電圧を測定します。電圧の測定値が、ユニットの標準値と 10%以上誤差がないことを確認してください。

4.3.2. 配線

1. コンソール下部操作側反対の打ち抜き穴に 3 相電線、単相電線、そしてアース線を通します 図 4-1 のチャートを確認し、図 4-2 を見てワイヤーのサイズを確認する。

警告

アース線(緑)の直径は、最も太い交流電源ワイヤーの直径以上のものをご使用ください。

2. ３相電線を TB2–L1, TB2–L2, and TB2–L3 の端子ボードに接続する。

3. 単相電線を”115V single-phase”と印がついた TB2–L1 と Neutral に接続する。アース線は TB2–ground に接続する。

4. TB5 への配線については、回路図、またはオートメーションマニュアルを確認する。これらの配線はプロジェクタ、音響、切換ドーザー、劇場機能のためのものです。

5. 上記の説明に従って全てのワイヤーを接続する。

交流配線接続					
交流電流 アンペア	ケーブルの長さに対するワイヤー直径 (AWG)				
各相	50 FT	100 FT	150 FT	200 FT	250 FT
0 - 10	14	14	12	10	10
11 - 15	14	12	10	8	6
16 - 20	12	10	8	8	6
21 - 25	10	10	8	6	4
26 - 35	8	8	6	4	4
36 - 45	6	6	4	4	3
46 - 60	4	4	4	3	1
61 - 70	3	3	3	2	1
71 - 80	2	2	2	1	1/0

図4-4:　交流接続のための必要最小ワイヤーサイズ

直流配線接続				
直流アンペア	ケーブルの長さに対するワイヤーの直径 (AWG)			
各相	25 FT	50 FT	75 FT	100 FT
20	10	10	8	6
40	10	8	6	4
60	8	6	4	2
80	4	4	2	1
100	4	3	1	1/0
125	3	1	1/0	2/0
150	3	1	2/0	3/0
200	2	1/0	3/0	4/0

図4-5:　直流接続の最小ワイヤーサイズ

警告

パネルは全て所定の位置に確実に固定してください。また
コンソールを操作する時は全てのドアを閉め、施錠してください。

付録 A

5. 位置合わせと点検手順

5.1. 機械位置出し

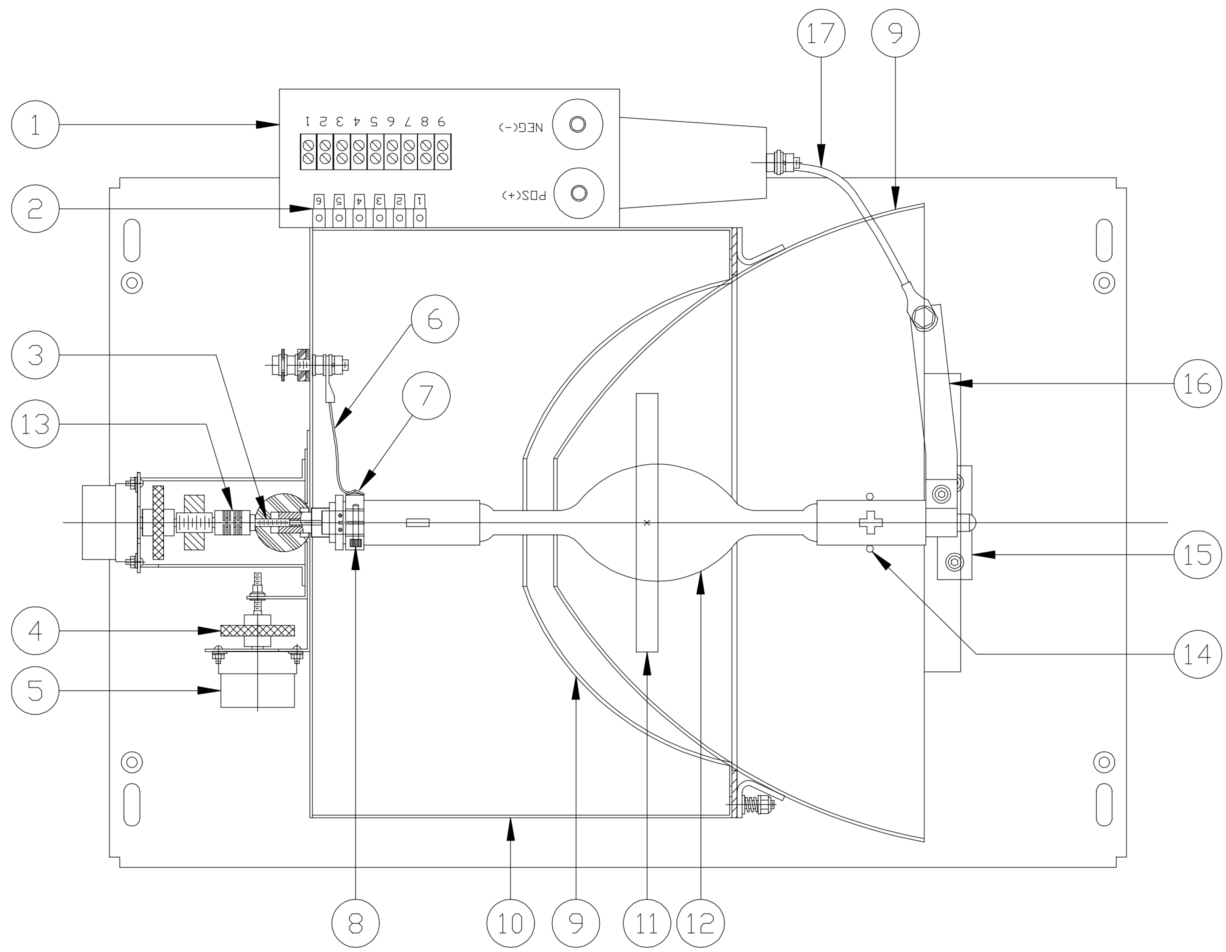
> 35/70 mm 用 SLC コンソールの据付を行う場合、オプティカルベンチアッセンブリーが正しい位置 (FORWARD で 70mm、REAR で 35mm であることを確認してください。 さらに詳しい情報が必要であれば CHRISTIE までご連絡ください。

SLC コンソールは全て工場で光学的位置出しを行っています。 オプティカルベンチ や、プレナムアッセンブリは、オプティカルレーザーで調整してあります。据付の際、プロジェクタが搭載されていない場合には、続けてコンソールスヌードに合わせて機械的に調節しなければなりません。 これはプロジェクタ上のジャックねじ(上･下、右・左)を使って調節します。(図 A-2, ⑭)機械調節は、特別な器具なしに行われます。

5.2. キセノン LAMP の据付

> **警告**
>
> **保護カバーがランプから外されている時は、指定の保護服を必ず着用して下さい。**

1. 全ての交流電源を消す。
2. コンソールの操作側(右側)上部のドアーを開ける。
3. プレナムアクセスカバーを取り外す。
4. ランプモデル番号と等級が、コンソール銘板又は、ランプ等級ステッカーの等級と同じことを確認する。
5. パッケージからランプを取り出す。



1: 点灯器、IGA-10 (116715-001) 点灯器、 IGA-15M (117124-001) 点灯器、 IGA-25DC (196370-001) 2: ﾀｰﾐﾅﾙ板、 TB4 (586210-602) 3: ﾌｫｰｶｽﾈｼﾞ (195182-001) 4: 手動ランプ調節ﾎｨｰﾙ (195190-001) 5: ﾗﾝﾌﾟ同期調節ﾓｰﾀ、 50 RPM (582000-002) 6: ﾗﾝﾌﾟﾏｲﾅｽﾘｰﾄﾞ、ﾌﾚｯｸｽﾌﾞﾚｲﾄﾞ *(SLC)* (195224-002) 7: ﾗﾝﾌﾟﾏｲﾅｽ接続 (194513-003) 8: 六角穴付ﾈｼﾞ、 #8-32 x 0.75 in L (598931-046) 9: ﾘﾌﾚｸﾀｰ、2000-3000 W Lamp *(SLC 20, 30)* (195206-003) ﾘﾌﾚｸﾀｰ、4500 W *(SLC 45R)* (195710-001) ﾘﾌﾚｸﾀｰ、4000 W *(SLC 40, 45)* (195891-001) ﾘﾌﾚｸﾀｰ、7000 W *(SLC 70)* (195572-002) 10 ﾌﾟﾚﾅﾑｶﾊﾞｰｻﾎﾟｰﾄ (195171P001) : ﾌﾟﾚﾅﾑｶﾊﾞｰﾌﾛﾝﾄｻﾎﾟｰﾄ (195172P001)	11: 花火安定ﾏｸﾞﾈｯﾄ (515000-092) 12: ｷｾﾉﾝﾗﾝﾌﾟ、1600 W Adapter (CXL-16S) ***** ｷｾﾉﾝﾗﾝﾌﾟ、2000 W (CXL-20) ***** ｷｾﾉﾝﾗﾝﾌﾟ、3000 W (CXL-30) ***** ｷｾﾉﾝﾗﾝﾌﾟ、4000 W (CXL-40) ***** ｷｾﾉﾝﾗﾝﾌﾟ、4500 W (CXL-45) ***** ｷｾﾉﾝﾗﾝﾌﾟ、6000 W (CXL-60) ***** ｷｾﾉﾝﾗﾝﾌﾟ、7000 W (CXL-70) ***** 13: ｼｬﾌﾄｶﾌﾟﾘﾝｸﾞ (195532-001) 14: ﾗﾝﾌﾟｻﾎﾟｰﾄｱｰﾑ (193959-001) 15: 前部ﾗﾝﾌﾟｻﾎﾟｰﾄ絶縁材 (193958-002) 16: ﾌﾟﾗｽ接続前部ｱﾀﾞﾌﾟﾀｰ (191925-002) 17: ﾌﾟﾗｽ接続ﾗﾝﾌﾟﾘｰﾄﾞ *(SLC 20, 30)* (193718-001) ﾌﾟﾗｽ接続ﾗﾝﾌﾟﾘｰﾄﾞ *(SLC 40)* (195446-001) ﾌﾟﾗｽ接続ﾗﾝﾌﾟﾘｰﾄﾞ *(SLC 45, 70)* (195446-002) *** ご注文の際には SLC ﾓﾃﾞﾙを特定してください。**

図5-1: プレナム(上面図)

6. ちょうネジとロックワッシャー(存在する場合)をランプのネガティブ(カソード)ベースピンから取り除く。
7. ランプから保護カバーを取り除く。.
8. ランプのネジを切ったカソード端をプレナム後部のランプマイナスコネクターに挿入する。(図 A-6、⑦)
9. ランプをランプ接続器の底に届くまで回しこむ。
10. 前部ワイヤー受け台にプラス端(アノード)を載せる。
11. ランププラス接続器を取り付ける。(図 5-1)
12. プラスとマイナス側のランプ接続器の固定ネジをしめる。 (図 5-1, ⑦、⑰)

> ランプ接続器のプラスとマイナス側に抵抗がないようにするには、適切な電気接触が必要です。

13. ランプから点灯器へのプラスリードが、ランプハウスやミラー金属部分に接触したり近づいてないように確認する。

> 金属部分にリードが近づきすぎている場合は、スタートパルスの時放電してランプが点火しない場合があります。

14. 素手でランプのクリスタル部分に触れたり、クリスタル部分が汚れた場合は、アルコールを使い、やわらかい布と蒸留水でその部分をきれいに拭きとる。

> **警告**
>
> **ランプのお手入れの際には、指定の保護服を<u>必ず</u>着用してください。**

15. プレナムカバープレートを取り付け、操作ドアーを閉める。

> 操作側の上部ドアーと操作側反対のドアーが開いてロックされていない場合、インターロックスイッチでシステムが作動することを防ぎます。

付録 A

6. SLC の操作

6.1. 安全確認

警告

SLC キセノン ランプコンソールをインストール、操作、保守、修理をする前に、必ず２章の注意事項をお読みになり、全ての警告、指示に従って下さい。

- **キセノン ランプを直接見ないでください.**
  ランプの紫外線により、目をひどく傷めたり治療できない傷を受けることがあります。下記７章に説明されている以外は、コンソールを開けないでください。
- **ランプのスイッチを消してから少なくとも１０分間は、ランプコンパートメントを開けないでください。**
- **ランプコンパートメントを開ける時や、保護されていないランプを扱う際には、必ず指定の保護服を着用して下さい。**
- **コンソールに入る前に、交流配線の接続を切ってください。**

6.2. SLC の始動と操作

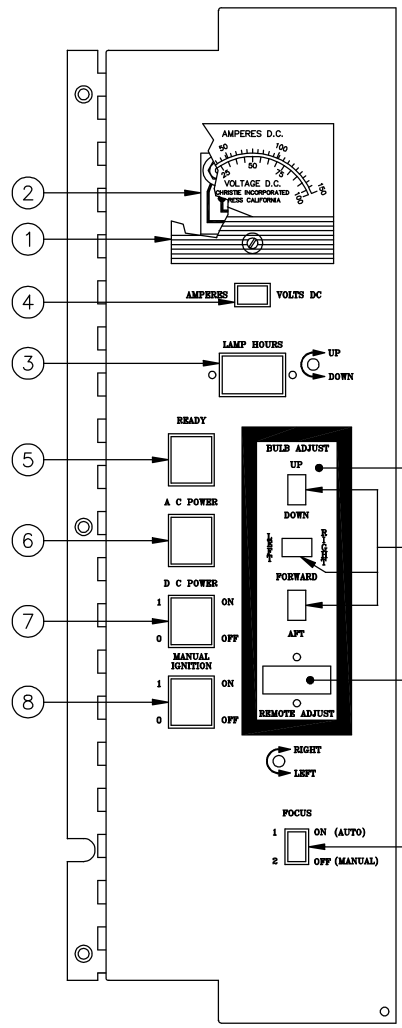
ランプを点灯する前に、定格ランプ動作電流をチェックして下さい。定格ランプ動作電流は、ランプが出荷された箱に同封されているランプデータシートに記載。

1. 直流電源スイッチ(図 6-1、⑦)が OFF になっている事を確認する。
2. コンソールへの全ての交流電源を ON にする。パイロットランプ (図 6-1、⑥) が点灯する。

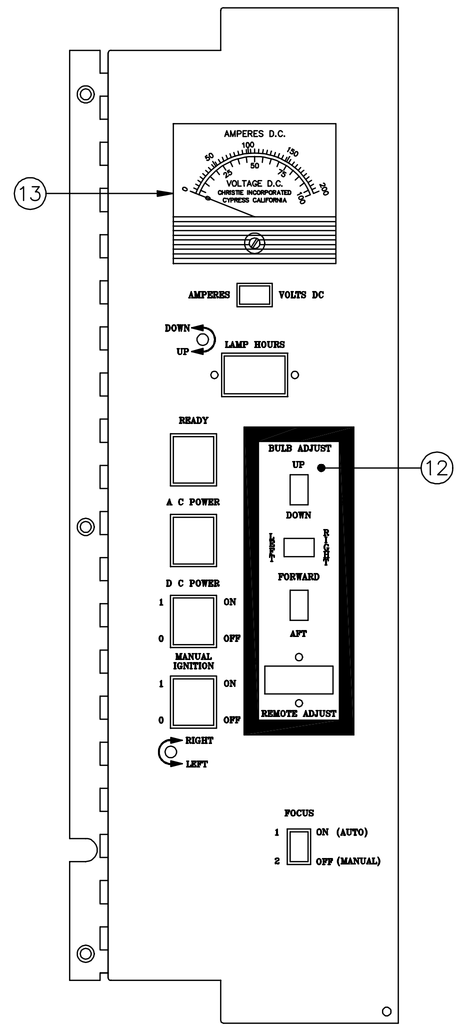
直流電源スイッチを ON にするまで、電源を ON にしません。

3. 電源 (図 4-1、⑥) の電流調節を中(Medium) にセットする。

4. ランプハウス冷却が作動しているか確認する。インターロック準備完了(Interlock ready)ランプ（図 6-1、⑤）が ON になっていることで、インターロック回路が閉じていることを示している。



SLC 20, 30



SLC 40, 45, 70

1: ﾒｰﾀｰ、150 Amp (535112-321) 2: ﾎﾞﾙﾄ/ｱﾝﾍﾟｱ PCB (195643-0010 ET ﾀｲﾏｰ、120 VAC, 60 Hz (581399-015) ET ﾀｲﾏｰ、120 VAC, 50 Hz (581399-016) ET ﾀｲﾏｰ、240 VAC, 60 Hz (581399-017) 4: ﾛｯｶｰｽｲｯﾁ, SPDT (578712-002) 5: 表示器、緑, 120 VAC (195138-001) 表示器、緑, 250 VAC (546700-054) 6: 表示器、ｱﾝﾊﾞｰ、380 VAC (195139-001) 表示器、ｱﾝﾊﾞｰ、440 VAC (195139-002) 表示器、ｱﾝﾊﾞｰ、白地, (546700-038)	7: ﾛｯｶｰｽｲｯﾁ、DPST, ON/OFF (578900-026) 8: ﾛｯｶｰｽｲｯﾁ、DPST; MOM ON (578900-027) 9: ﾛｯｶｰｽｲｯﾁ、SPDT; MOM (578900-040) 10: ﾀｰﾐﾅﾙ ｺﾝｾﾝﾄ (524310-006) 11: 揺動ｽｲｯﾁ、SPDT; ON/ON (578900-042) 12: 手動ｺﾝﾄﾛｰﾙﾊﾟﾈﾙ (195756-001) ﾓｰﾀｰﾌｫｰｶｽｺﾝﾄﾛｰﾙﾊﾟﾈﾙ (195756-002) ﾓｰﾀｰ手動、手動ｵｰﾄﾌｫｰｶｽｺﾝﾄﾛｰﾙﾊﾟﾈﾙ (195756-003) 13: ﾒｰﾀｰ, 200 Amp (535112-317)

図 6-1:　コントロール パネル

パイロットランプが ON の状態でライトが消えている場合は、インターロック回路のスイッチ(ドアスイッチ、送風機スイッチ、排気スタックスイッチ)が開いていないか確認して下さい。

5. オートコントロールを使用していない場合は、DC パワーON/OFF スイッチを ON にセットする。オートコントロール(自動リモートコントロール)を使用している場合、交流 ON/OFF スイッチは OFF のままにしておく。ランプ操作は自動リレーによってコントロールされている。このリレーが作動しない場合、ランプは直流電源 ON/OFF スイッチを ON にすることで点灯する。
6. ドーザーハンドル（図 4-1、⑮)が閉じている事を確認する。(UP の位置)
7. 直流電源 ON/OFF スイッチを ON にする。ランプが自動的に点灯する。 ランプが点灯しない場合は、手動スタートボタンを一時的に押してランプパルスを送る。 (図 A-1、⑧)
8. メーターをチェックし、定格ランプ電流を超えないよう確認する。

電流が定格最大ランプ電流を超えないよう、又、その１０％より低くならないようして下さい。

警告

9. 電流が高すぎたり、低すぎる場合は、タップスイッチを使って電源を適切値に調整する。10 分間のウォームアップ後、タップスイッチを使用しても電流が適切値にならない場合は：
   a) ユニットを消す。
   b) 交流切断スイッチを抜く。
   c) コンソールの左側のドアーを開ける。
   d) 必要に応じて、高・低リンク(図 2-1、⑥) を変更する。

タップスイッチを回す前に、直流電源 ON/OFF スイッチを OFF にして下さい。

警告

10. 直流電源 ON/OFF スイッチを OFF にしてランプを消灯する。

電源を消してから少なくとも２分間は電源装置に触れないで下さい。これは、コンデンサーを放電させるためです。

警告

6.3. 光学位置合わせと調整

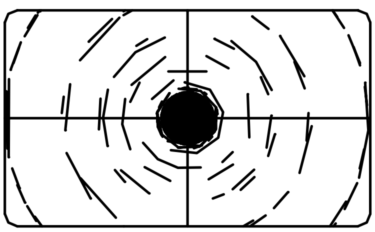
ランプを交換する毎に以下の手順を繰り返して下さい。(図 6-1)

1. 6.2 節で説明されているようにランプを始動、操作した後、ドーザーを開ける。 スクリーン上の黒い点を観察する。.
2. コントロールパネルを使い(図 6-1), 黒い点がはっきりするまでランプを調整する。
3. 垂直、横方向調整をしながら、黒い点が中心に来るようにする。 (図 6-1、⑨)
4. ランプを前方へ動かす。黒い点の両側で明るさが同じになるようする。 同じでない場合は、垂直または、横方向調節をつかい明るさを調整する。
5. ライト明るさのバランスがとれたら、FOCUS を使ってランプを後方へ戻す。この際、黒い点の両サイドの明るさが同じになるようにする。

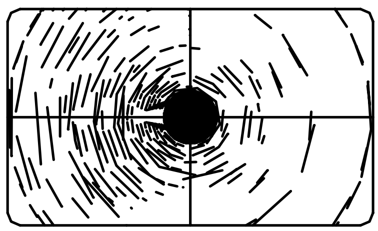
明るさが同じでない場合は 5.1 節(機械位置合わせ)を再度確認し、1ー5 の手順を繰り返す。

6. ドーザーを閉じ、プロジェクターのプロジェクターレンズを取り替える。

7. ドーザーを開け、必要に応じて、スクリーンの明るさを最大で均一になるよう、最終ランプ調整をする。



プロジェクターレンズ据付前の正しい図。



左によりすぎたランプ：ランプ左右調整で補正する。



スコープレンズとアパーチャープレートにより正しく中心に位置づけられた場合。

Figure 6-2: キセノンランプの光学位置合わせ

6.4.　傾斜調整

SLC コンソールには、オプションで傾き調整を簡単に行うためのジャックスクリューが装備されています。それはコンソール後部に取り付けられており、どのサイドからもアクセスすることができます。 (図 4-2、⑯参照)

1. ４本の傾き調整ボルトを全部緩め。. (図 4-1、⑦)
2. 3/4 インチレンチまたは、ラッチェトを使用し、ジャックスクリューを回す。 コンソールを下向きに調整するには、ジャックスクリューを時計回りに回す。上向きに調整する場合は、反時計回り。
3. 傾き角度が正しく調整された後、４本の傾き調整ボルトを全部確実に　締める。

6.5.　ランプの交換

安全注意事項に従い、交換前最低１０分間は、ランプを必ず冷まして下さい。

ランプ交換の際には、必ず指定の保護服を着用してください。

警告

6.5.1.　ランプの取り外し

CHRISTIE は、保証時間の１２０％を超える前にランプを交換することをお勧めします。使用時間は、コントロールパネル上の使用経過時間指示器でチェックしてください。(図 6-1、③)

1. プラス、マイナスのランプ接点のネジを緩める。
2. ランプをまわして反射器から取り外す。直ちに保護カバーをランプにかぶせる。
3. ランプが使用された時間を記録する。

新しいランプを取り付ける場合は、古いランプの使用経過時間を記録して下さい。

6.5.2.　新しいランプの取り付け

5.2 節の説明にしたがって新しいキセノン ランプを据え付けて下さい。

6.5.3. 欠陥ランプ

保証期間内の欠陥ランプは、保護カバーと適切な梱包をして購入された代理店へ返品してください。CHRISTIE INCORPORATED まで返品されます。ランプに付いてくる欠陥報告書に必要事項を全て記入して下さい。　欠陥を調査する為、全ての部品(電極を含む)をランプと一緒に返品して下さい。

付録 A

7.　メンテナンスと調整

ランプから保護カバーが外れている時には、必ず保護服を着用してください。

警告

7.1.　コンソールを開ける前に

少なくとも 60 日、あるいは 500 時間ごとに、以下の点検を行ってください。

コンソールに入る前に交流ラインの交流切断スイッチを抜いてください。

警告

1. 定期的に、プラス (アノード)とマイナス (カソード)の接触面がきれいであることを確認してください。コネクターを引っかいて接触抵抗が大きくなるのを防ぐため、必要に応じて電気接触面を掃除する。
2. 空気取り入れ口をきれいにする。
3. 全ての電気系統とランプがきちんと接続されているのを確かめる。

7.2.　オプティカル表面のクリーニング

オプティカル表面を繰り返し洗浄しすぎると、損傷につながります。表面がひどく汚れている時のみ、クリーニングしてください。

ランプハウスの露出したオプティカル表面は、クリーニングが必要になることがあります。最適な状態でシステムを作動させるには、2 週間毎にミラー表面がきれいになっているかどうか点検が必要です。.

警告

リフレクターのクリーニング前には、必ずランプを取り外してください。

7.2.1. 埃取り

しみや指紋、油汚れ以外の表面的なほこり取りは：

1. キャメルヘアブラシで表面の埃を払う。
2. 圧縮空気を使って残った埃を吹き払う。

7.2.2. 油汚れのクリーニング

油やグリースで汚れた表面のクリーニングについて:

1. 脱脂綿を薄い洗剤溶液で濡らす。脱脂綿は洗剤が垂れない程度に、よく湿らせる。
2. 露出しているレンズやミラーの表面を、内側から外側に向かって螺旋を描くように軽く拭く。
3. チーズクロスかレンズ拭きで、湿り気をぬぐいとる。

常に新しいチーズクロス、あるいはレンズ拭きを使用してください。使用済みの布での拭き取りはしないでください。　一度使用したチーズクロスやレンズ拭きは廃棄してください。

4. 脱脂綿をメチルアルコールに浸す。中央から外側に向かって、螺旋を描くように一気に表面を拭く。
5. 乾いた脱脂綿かレンズ拭きで、露出している表面部分をぬぐって乾かす。.
6. 以上の手順を必要に応じて繰り返す。
7. レンズや、ミラーの表面露出部が乾いてきれいになったら、残り屑をブラシや圧縮空気で吹き払う。

7.3. その他表面のメンテナンス

ランプハウスの操作状態を良好に保つためには、オプティカル部以外の表面を定期的にメンテナンスしなくてはなりません。

これらは以下の部品です。

- ブローワー
- 点灯装置
- エアフローインターロック

これらは通常の環境で、約６ヶ月ごとのクリーニングが必要です。装置が埃の多い場所や、汚れた場所に置かれている場合は、さらに頻繁なクリーニングが必要になります。

7.3.1. ブロワー

ブロワー羽根とモーターは、クリーニングをして表面に汚れがたまるのを防ぎます。ランプが正確に作動するためには、十分な冷却エアフロー が必要です。汚れたブロワーでは十分なエアフローが得られず、ランプとランプハウスを必要以上に高温で作動させることになります。

1. 掃除機でブロワー羽根の軽い埃を吸い取る。
2. 掃除機で取りきれない汚れは、熱湯と適切な洗剤をつけたブラシを使ってきれいにする。

羽根を掃除する時は、ブレードを曲げたり、バランスウェイトを緩めないよう注意してください。

3. ６ヶ月ごとに、モーターハウジングの油穴に軽機械潤滑油を３、４滴たらしてブロワーモーターを潤滑してください。

7.3.2. 点灯装置

定期的に高圧ターミナルと絶縁体を掃除して、埃や汚れが溜まるのを防いでください。

7.3.3. エアフローインターロック

定期的に点検し、必要に応じてエアフローインターロック管にたまっている汚れをきれいにしてください。

7.4. 調節機器を使わずにランプハウスを調節するには

1. リフレクターとレンズを検査し、必要であれば掃除する。
2. ランプの汚れや指紋を調べる。必要に応じて掃除する。
3. ランプハウスの裏面にあるランプ調節を中心に来るように合わせる。.
4. ランプをランプハウスに据え付ける。
5. ものさしで、ランプのプラス側先端が上下、左右ともにリフレクター中央にあることを確認する。 中央にない場合は前面のランプサポートを調節して中央に合わせる。
6. ベストポジション: ものさしを使って、ランプのプラス先端部分がリフレクター中心の左右に 1/16 インチ以内に収まっているか確かめる。収まっていない時は、前面のランプサポートを調整して中央に合わせる。

下記は、リア位置でランプを中央に合わせた後での調節方法です。

7. 全ての予備調節が上手く行ったら、プラスのコネクターをアノード固定リングにつなぐ。スパークを防ぐため、アノードリードは常に他の金属物から遠ざけておくこと。
8. アノードを中央にしたら、アノードとカソードの固定ネジをきつく締める。
9. ランプハウスのプレナムカバーとドアを取りつける。
10. 電流制御を最低タップにセットしランプハウスを起動する。
11. スコープレンズとアパーチャを取り付ける。
12. スクリーンに投映し、照明部が最大になるようランプの焦点を調節する。
13. コンソールベースを横に動かし、アパーチャがスクリーンの中央に来るように、傾きを調整する。
14. プロジェクタレンズを取り外し、ランプを "左右" に動かす。明るい点が暗い影の真ん中を通らない時は、ランプを "上下" に調節し、真ん中を通るようにする。(図 6-2 参照)
15. 明るい点が暗い影の真ん中に来るよう調整する。 (図 6-2 参照)
16. スコープレンズを取りつける。
17. 角の暗い、大きな明るいスポットがスクリーン上に見えるよう、ランプフォーカスを調整する。(図 6-1 参照: キセノンランプの光学的位置合わせ)スポットが中央、4 隅の影が等サイズになるようにする。スポットが中央にない場合は、プロジェクターをコンソールに対して左右、あるいは上下に動かし、スポットを真ん中にします。ランプの位置は変えないこと。
18. 14 から 17 の手順を繰り返し、スポットが 4 隅をきちんとカバーし、同時ににランプフォーカス制御も調整された状態にする。角のぎりぎりまでライトが来るようになったら、止める。これが最大ライトポイントになる。
19. レクティファイヤの電流タップスイッチを調整して、定格ランプ電流内で明るさを調節する。

7.5. キセノンランプ オートフォーカス調節 (ABF オプション)

ランプオートフォーカスは、スコープとフラットフォーマット両方で、最適な状態のライト出力を得られるよう設計されています。適切に設定されていれば、電動のランプ調節が自動的に働いて、あらかじめ設定された状態にランプを再調節します。これらは、2 つのリミットスイッチ (図 A-1 ⑮⑯) の位置を調節することで実現します。

7.5.1. オートフォーカス調節手順

1. 信号せんをつなぐ。

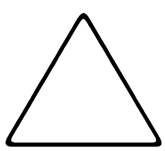
   <u>24 VDC</u>
   自動プログラマーからの 2 つの信号線(スコープ /フラット)を TB6-1 と TB6-2 につなぐ。(図 A-1: [25] を参照)。 スイッチ S13 を DC モードに設定する。 スコープ /フラット位置を切り換えるラッチリレーに、24VDC パルス (+/-)を送る。

   <u>115 VAC</u>
   自動プログラマーから信号線 (スコープ/フラット) を 3 本 TB6-1、 TB6-2、TB6-3 に接続する。(図 A-1: [25] 参照)。スイッチ S13 を、AC モードに設定する。TB6-1 もしくは TB6-4 に 115 VAC を供給して、スコープ /フラットの切り換えをするラッチングリレーを入れる。
2. オートフォーカススイッチ (図 6-1⑪) をＯＮ(1)にする。

3. フラット位置になるよう、自動プログラマーを始動する。ランプフォーカス調節がランプを前方に動かすのを確認する。もしランプが逆方向に動いた時は:

   24 VDC
   2 本のワイヤを反対にする。
   115 VAC
   TB6-1 と TB6-3 の 2 本のワイヤの位置を反対にする。
   ランプ動作が正しくなったら、次のステップに進む。

4. オートフォーカススイッチを OFF (0)にする。
5. 上下、左右、そして前後の調節スイッチ (図 6-1⑨) を使って、スクリーン上のライトレベルをフラットフォーマットに必要な量に設定する。
6. フラット調節つまみネジの調節 (図 A-1、[18-A]): 緑色のライト (図 A-1 [26])がＯＮになっている場合 、つまみねじをライトが消えるまで "反時計回り" に回す。緑色のライトがＯＮになっていない場合は、つまみねじをライトがＯＮになるまで、"時計回り" に回す。つまみねじを前後に動かしグリーンのライトがＯＮになる位置を決める。この状態がフラットフォーマットの正確な位置になります。
7. 自動スコープフォーマットに設定する。上下、左右、前後のスイッチ (図 6-1 ⑨)を調節して､スクリーン上のスコープフォーマットを､必要ライト量に調整する。
8. スコープ調節つまみねじを調節する。(図 A-1、[18B]): 赤いライト (図 A-1、[27]) がＯＮの場合、つまみねじをライトが消えるまで "時計回り" にまわす。赤いライトがＯＮになっていない場合、つまみねじを "反時計回り" にまわしてライトをＯＮにする。つまみねじを前後に５、６回動かして、赤いライトがＯＮになる正確な位置を決める。これがスコープフォーマットの正しい設定位置です。
9. オートフォーカススイッチをＯＮ (1)にする。
10. スコープとフラットフォーマットの自動切り換えを 5、6 回作動させて､オートフォーカス調節がスコープとフラット間を希望どおりに動かせるかどうか確認する。
11. スコープ、フラットの両位置で、スクリーン上のライトレベルが最大値、または所定のレベルで安定することを確認する。



ランプオートフォーカスはオートフォーカススイッチがＯＮの時のみ作動します。手動ランプ調節はオートフォーカススイッチがＯＦＦの時のみ操作可能です。オートフォーカス調節は全て、オートフォーカススイッチがＯＦＦの状態で設定されます。.　オートフォーカススイッチがＯＮの時は、赤と緑のライトは点灯しません。

7.6.　オプティマイザーリフレクター

SLC オプティマイザーリフレクターは、キセノンランプのアークサイズと安定性 (2～3 分) が最適の操作温度に達した時、最大限の効果 (ライト出力)を発揮するよう設計されています。オートフォーカスの最終調節の前に、ランプの直流電流が正しく設定値内か、またランプの温度が安定しているか、よく確認してください。

電流が最大定格ランプ電流値を越えないよう、またその値の 10%以下にならないよう注意してください。

警告

7.7. 電気接続

電気の接続が機械的に確実に固く締められていることが、とても重要です。直流接続は、高電流、低電圧のため、特に重要です。ランプの接続が緩んでいると、ランプのオーバーヒートや寿命の低下を引き起こします。最低でも 60 日ごとに定期的検査を行ってください。

7.8. エアフロー

キセノンランプを適切なエアフローで冷却するのは、ランプの寿命を持続させる上でとても重要です。ブロワーホイールの掃除やブロワーモーターへの潤滑油の補給は最低でも 6 ヶ月ごとに、7.3.1 節に記述してある要領で行ってください。 クリーニング中にブロワーホイールのバランスウェイトを動かしたり、取り外したりしないよう注意してください。

7.9. ランプ調節のリモートコントロール (RBA オプション)

ランプ調節のリモートコントロールのユニットには、長さ 6 フィートのコードが備え付けられています。このコードにより、操作技師がランプの調節中、最高のスクリーン照明を確保するため、観察可能な場所に立って操作できます。RBA はプラグインユニットで、複数の SLC ランプハウスでご使用いただけます。

リモートコントロールでランプの調節を行う場合は、ランプのオートフォーカススイッチは OFF の位置にしてください。

付録 A

8.　トラブルシューティング

この章はユーザーがＳＬＣ キセノン コンソール のシステム故障診断に利用します。以下の節では、故障の種類によってまとめてあります。個々の故障につき、考えうる問題と症状、原因、正しい手順を説明しています。
これらのトラブルシューティングを行う場合、Christie は、下記に従うことを提案します。

1. 必要なテーブルをコピーする。
2. 右の欄に観察結果を記録する。
3. 以後の参照のため記入済用紙と保守修理記録とともに保存しておく。

8.1.　故障: 電源が始動しない

システムに電源が入らない。

	考えられる原因	処置	日付／備考
A	TB2 に、交流(3 相)電圧が来ていない	配電盤の切断スイッチまたは、サーキットブレーカーをチェックする。	
B	TB2 の各相電圧が一定でない。	TB2-L1、 L2、 L3 で電圧不足を調べ、緩んだり、損傷したワイヤーを補修する。	
C	Ready ランプが ON になっていない。インターロック又は、送風スイッチが壊れている。	全てのスイッチが適切に閉じていることを確認する。壊れているスイッチは補修する。	

表 8-1:　トラブルシューティング：電源が始動しない

8.2. 故障: ランプが点灯しない

システムに電源は入るが、ランプが点灯しない。

	考えられる原因	処置	日付/備考
A	Ready ランプが ON になっていない。	全てのインターロックと、送風スイッチ回路を チェックする。	
B	DC 電源が適正値になっていない。	電源タップスイッチで調整しながらランプ電流を上げて下さい。	
C	電源故障。	直流電源スイッチを ON(回路開)にして、点灯器(+) (-)間の電圧が 85VDC 以上あることを確認する。最低電圧がない場合、電源出力をチェックする。	
D	点灯器故障。	手動スタートボタンを押した時の点灯器の音(ランプを点灯する為)を聞く。音がしない場合は、点灯器のスパークギャップ又は、AC 変圧器を取り替える。	
E	点灯器リレーの故障。	スタートボタンを押しながら、リレーの音を聞く。リレーが作動しない場合は、コイル電圧を測定し、リレー回路をチェックする。出力電圧がない場合は、欠陥リレーを取り替える。	
F	ランプ故障	ランプを点検し、取り替えて下さい。	

表 8-2: トラブルシューティング：ランプが点灯しない。

8.3. 電源出力が低い/不安定

電力が不安定。

	考えられる原因	処置	日付/備考
A	TB2 か TB1 で 1 相が開、又は、電力が低い。	全ての DC/AC 接続を点検する。TB2–L1、TB2–L2、 TB2–L3 の電圧を測定、続けて TB1–HI/LO リンクの電圧を測定する。交流電源をチェック又は、回路を修理する。	
B	ダイオード故障	電源を OFF にして、ダイオードのオープン/ショートをチェックする。テスターで極性を逆にして測る。両方の測定値が 1Ω 以下の場合は、ダイオードがショート。10 kΩ以上の場合はオープン。ダイオードを取り替える。	

表 8-3: トラブルシューティング：電源出力が低い/不安定

付録 A

保証書

シアタープロダクト

製造元： CHRISTIE INCORPORATED

(以下 "CHRISTIE")

CHRISTIE は、CHRISTIE INCORPORATED から出荷 18 ヶ月以内のものにつき、据付から１年間(電気モーター類は 90 日間)にわたり(例外は下記に記載)、通常の使用条件で正しく御使用されている装置につき、製作あるいは材質の問題が発生した場合、修理に必要なパーツに限り保証いたします。

CHRISTIE は、お客様が出荷費用を立替えた上で、保証範囲の修理のため、装置を引き取る権利を有します。

保証範囲の修理に必要なパーツは、CHRISTIE が工場から出荷費用工場払いで迅速に出荷し、お客様に出荷費用とともに請求します。出荷費用立替えでお客様から CHRISTIE 工場に損傷したパーツが届けられ次第、払い戻し伝票を発行いたします。

この装置につきましては、上記で、CHRISTIE の責任範囲とさせていただきます。

本保証には以下のものは含まれません。

お客様から特別に指定、購入いただいたパーツや材料。キセノン、水銀灯、などのランプ類。

下記以外のいかなる連鎖損傷につきましては、CHRISTIE の責任範囲外とさせていただきます。
正しく御使用の CHRISTIE 製キセノンランプがその保証期間中に損傷し、それによってランプハウス内の標準 CHRISTIE 製反射板が損傷した場合は、以下の条件で交換します。

A. 据え付け後１年以内の最初の反射板には、全額保証。
B. ２年以上３年未満の反射板は、４分の１を保証。
C. 据付後３年以上のものは、保証なし。

付録 A

付録 A： アセンブリー図とパーツリスト

付録 A は、SLC キセノンランプコンソールの主要構成図とパーツ一覧を示します。

1. オートフォーカス調節アッセンブリー
2. SLC コンソール（前面）
3. SLC コンソール（背面）
4. コントロールパネル
5. 手動ランプ調節アッセンブリー
6. プレナム （上面図）
7. 電源

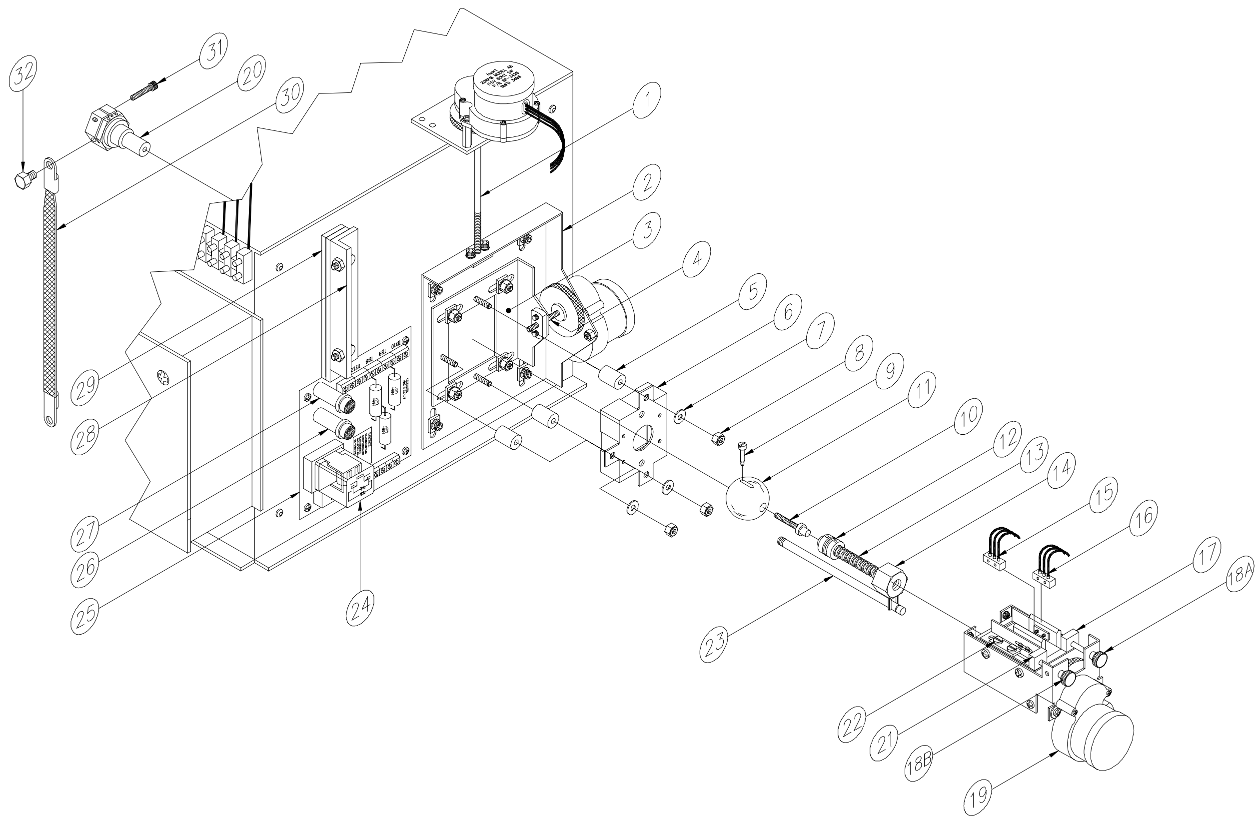


図 A-1：オートフォーカスアッセンブリー

No	パーツ	パーツ番号
1	ランプ調節ネジ（長）	195145-001
2	垂直調節プレート	195758P001
3	水平調節プレート	195753P001
4	ランプ調節ネジ（短）	195145-002
5	スペーサー、 0.171 in (内径) x 0.4375 in (外径)	598931-825
6	水平調節ボックス	195752P001
7	平ワッシャー、#8	515819-303
8	ESNA ナット、 8-32、ナイロンスチール	--
9	肩ネジ、4-40 x 0.5 in	598931-619
10	ランプ背面調節ネジ	195182-001
11	ピボットボール	194512-002
12	カップリング、6.0 mm 内径	195532-001
13	調節用ネジスイッチ、	195331-001
14	調節用ナットスイッチ	195329-001
15	リミットスイッチアッセンブリー	195325-001
16	リミットスイッチアッセンブリー	195325-002
17	スイッチ搭載プレート、（右）	195759-001
18	スイッチ調節ネジ、 8-32 x 2.0 in	--
	スイッチ調節ノブ	598931-526
19	同期リバーシブルモーター	582000-002
20	背面アダプターランプ	194513-003
21	スイッチ搭載プレート、（左）	195579-002
22	溝付き肩ネジ	195346-001
23	ピボットスイッチ調節	195298-001
24	磁気ラッチリレー、120 VAC, 10 Amp	571210-003
	磁気ラッチリレー、24 VDC, 10 Amp	571210-004
25	ランプ調節 PCB アッセンブリー	195315-001
	ランプ調節 PCB アッセンブリー	195315-002
26	表示ランプ、（緑）	546700-034
27	表示ランプ、（赤）	546700-025
28	分路、200 Amp *(SLC 45R, 70)*	111786-001
	分路、150 Amp *(SLC 20, 30, 40)*	113460-001
29	絶縁体、並列、0.1875 in Thk	195243-001
	絶縁体、並列、0.125 in Thk	195243-002
30	ランプマイナスリード網線 *(CXC)*	195224-001
31	穴付きネジ、10-32 x 0.625 in	598931-049
32	六角ネジ、$^{1}/_{4}$-20 x 0.375 in、鋼製	--

表 A-1: オートフォーカスアッセンブリー用パーツリスト

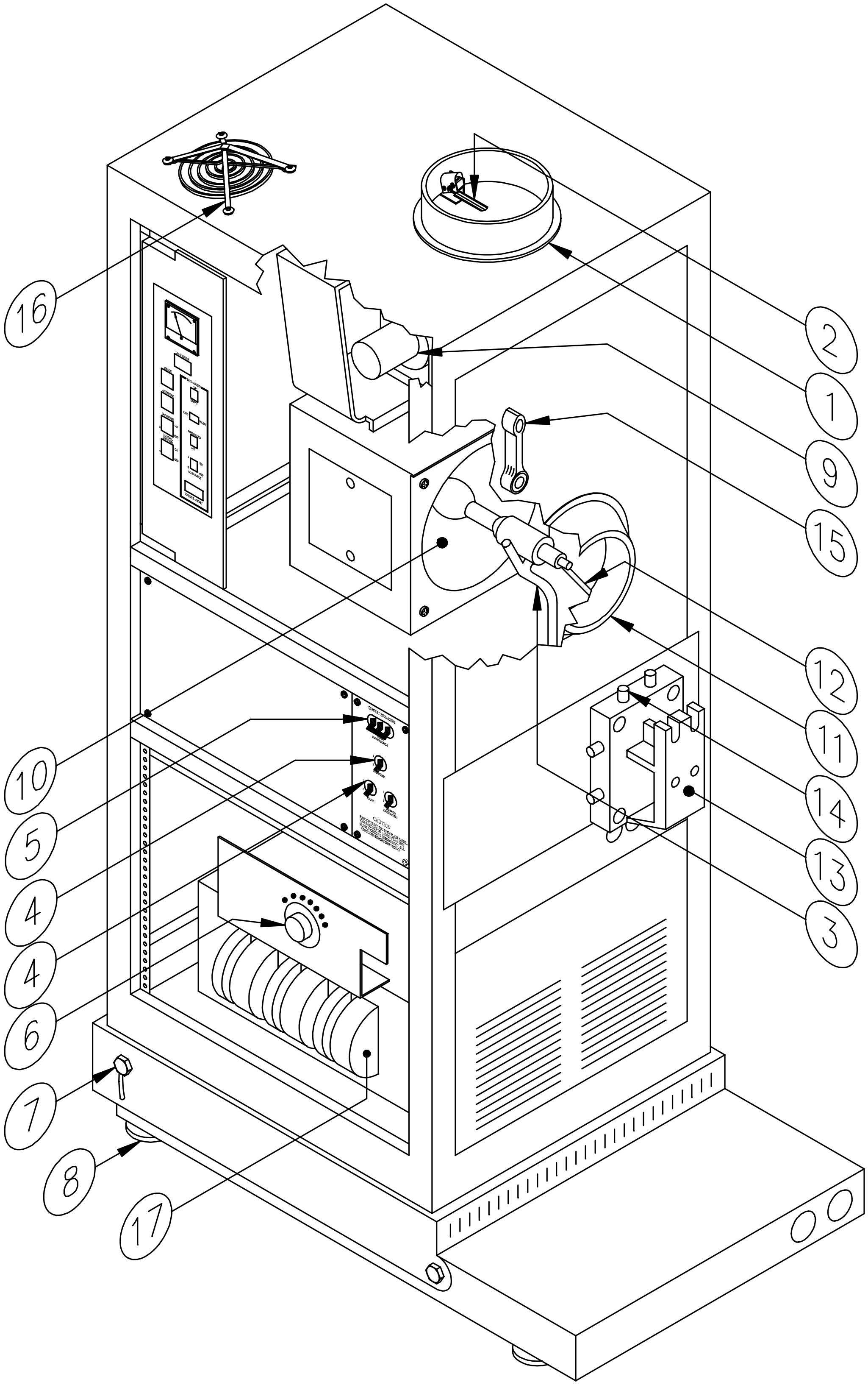


図 A-2:　SLC キセノンランプコンソール（前面）

No	パーツ名	パーツ番号
1	排気管コネクター、8.0 in	195713-001
2	エアスイッチ 1000 アセンブリー	195557-002
3	ランプ支柱、（プラス）	193959-001
4	回路ブレーカー、1 極、30 Amp	573022-022
	回路ブレーカー、1 極、20 Amp	573102-009
	回路ブレーカー、1 極、 15 Amp	573101-020
5	回路ブレーカー、1 極、20 Amp	573302-003
	回路ブレーカー、1 極、30 Amp	573303-005
	回路ブレーカー、1 極、40 Amp	573304-001
6	ランプ電流調節用タップスイッチアセンブリー	111972-002
7	傾き調節ロックボルト (2)	515500-177
8	レベリングフット (4)	520650-003
9	ブローワー (SLC 20, 30)	528040-005
	ブローワー(SLC 40,45, 70)	598931-645
10	リフレクター 2000 - 3000 W	195206-003
	リフレクター4000, 4500 W	195891-001
	リフレクター4500 W (Reference)	195710-001
	リフレクター7000 W	195572-002
11	スヌード (SLC 20, 30)	195741-001
	スヌード (SLC 40,45,70)	195415-001
12	＋ ランプ接続	193718-001
13	プロジェクターブラケット (SLC 20, 30)	195303-001
	プロジェクターブラケット(SLC 40, 45, 70)	195738-001
14	プロジェクター位置出し調節ネジ	515500-141
15	ドーザーハンドル	192121-001
16	ガードエア吸い込み口	195684-001
17	電源 CCX20-02, 208/230 VAC, 60 Hz	195462-001
	電源 CCX20-34Z, 380/415 VAC, 50 Hz	195462-004
	電源 CCX30-02, 208/230 VAC, 60 Hz	195463-001
	電源 CCX30-34Z, 380/415 VAC, 50 Hz	195463-004
	電源 CCX40-02, 208/230 VAC, 60 Hz	195464-001
	電源 CCX40-34Z, 380/415 VAC, 50 Hz	195464-004
	電源 CCX70-02, 208/230 VAC, 60 Hz	195556-001
	電源 CCX70-34Z, 380/415 VAC, 50 Hz	195556-004

表 A-2: SLC キセノンランプコンソール用パーツリスト（前面）

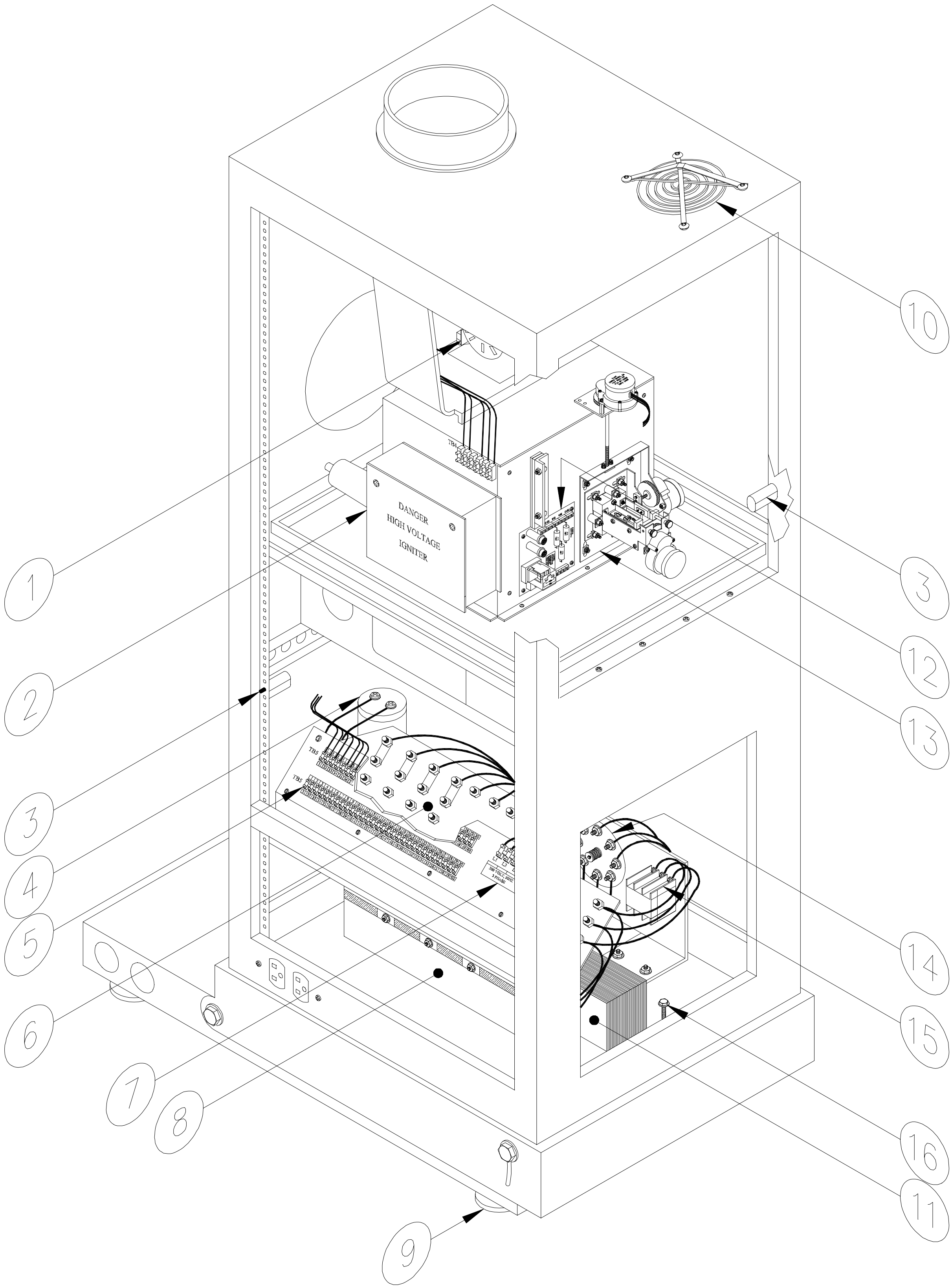
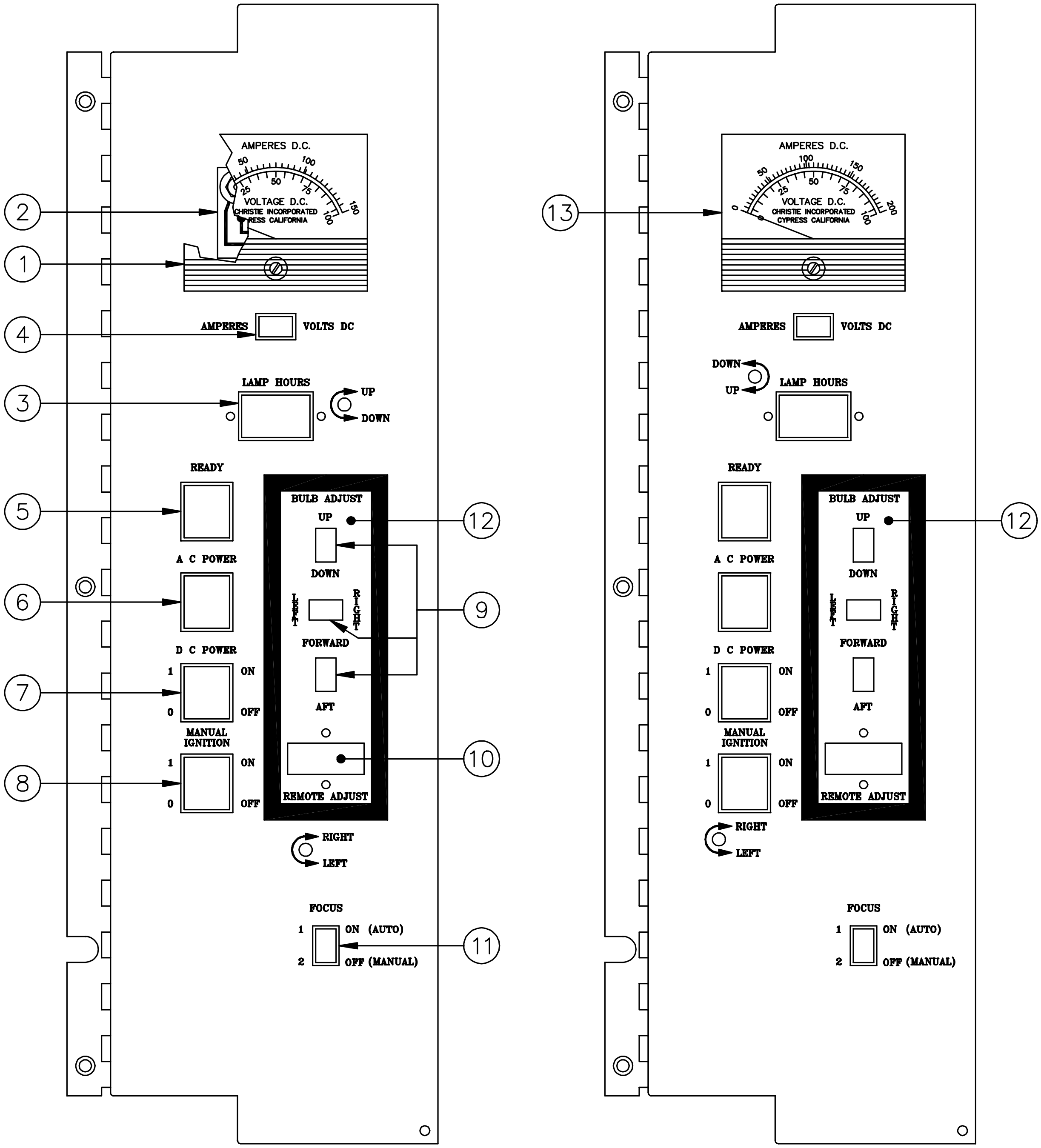


図 A-3:　SLC キセノンランプコンソール（背面）

NO	パーツ名	パーツ番号
1	エアスイッチ 1600 アッセンブリー	195557-001
	エアスイッチ 1600 アッセンブリー、セカンドブロワー	195557-003
2	点灯装置、 IGA-10	116715-001
	点灯装置、IGA-15M	117124-001
	点灯装置、IGA-25DC	196370-001
3	ドアインターロックスイッチ	578000-034
4	コンデンサー (SLC 20, 30)	530106-302
	コンデンサー(SLC 40, 45, 70)	530122-009
5	ワイヤーガード付き端子盤	586211-001
6	コントローラーアッセンブリー、60 Hz (SLC 20, 30)	114173-002
	コントローラーアセンブリー、50 Hz (SLC 20)	114173-011
	コントローラーアセンブリー、50 Hz (SLC 30, 40, 45, 70)	114173-010
	コントローラーアセンブリー、60 Hz (SLC 40, 45, 70)	114173-001
7	電気入力端子、 55 Amp	586210-601
8	ヒートシンクアセンブリー (SLC 20)	114109-001
	ヒートシンクアセンブリー(SLC 30)	114109-002
	ヒートシンクアセンブリー(SLC 40)	114099-001
	ヒートシンクアセンブリー(SLC 45, 45R, 70)	195569-001
9	レベリングフット (4)	520650-003
10	ファンガード、 4.5 x 0.200/0.600 in DP	598931-496
11	変圧器、208/230 VAC, 60 Hz (SLC 20	116845P001
	変圧器、380/415VAC, 50 Hz (SLC 20)	194701P001
	変圧器、208/230 VAC, 60 Hz (SLC 30)	115948P001
	変圧器、308/415VAC, 50 Hz (SLC 30)	194702P001
	変圧器、208/230 VAC, 60 Hz (SLC 40)	116994P001
	変圧器、380/415VAC, 50 Hz (SLC 40)	119384P001
	変圧器、208/230VAC, 60 Hz (SLC 45, 45R, 70)	195775P001
	変圧器、380/415, 50 Hz (SLC 45, 45R, 70)	196186-001
12	ランプ調節 PCB アッセンブリー	195315-001
	ランプ調節 PCB アッセンブリー	195315-002
13	キセノン ランプ調節、手動	195800-001
	キセノン ランプ調節、自動	195800-002
	キセノン ランプ調節、オートフォーカス、自動	195800-003
	キセノン ランプ調節、オートフォーカス、手動	195800-004
	キセノン ランプ調節、自動、手動	195800-005
14	ランプ電流調節用タップスイッチアッセンブリー	111972-002
15	リレー接点 *(SLC 20, 30), 120V*	571320-001
	リレー接点*(SLC 40, 45, 70), 120V*	571340-004
	リレー接点(SLC 20, 30), 230V	571320-002
	リレー接点 (SLC 40, 45, 70), 230V	571340-001
16	コンソール傾斜オプション	195535-001

表 A-3: SLC キセノンランプコンソール用パーツリスト（背面）



SLC 20, 30

SLC 40, 45, 70

図 A-4:　コントロールパネル

No	パーツ	パーツ番号
1	メーター、150 Amp, 100 VAC	535112-321
2	ボルト／アンペア PCB、アセンブリー	195643-001
3	電子タイマー、 100 Khr, 120 VAC, 60 Hz	581399-008
	電子タイマー、 100 Khr, ET, 120 VAC, 60 Hz	581399-015
	電子タイマー、 100 Khr, ET, 120 VAC, 50 Hz	581399-016
	電子タイマー、 100 Khr, ET, 240 VAC, 60 Hz	581399-017
4	ロッカースイッチ、 SPDT, ON/MOM ON	578712-002
5	緑レンズ表示灯、改定版 120 VAC	195138-001
	緑レンズ表示灯、250 VAC	546700-054
6	黄褐色レンズ表示灯、改定版、380 VAC	195139-001
	黄褐色レンズ表示灯、改定版、440 VAC	195139-002
	黄褐色レンズ表示灯、白ベース	546700-038
7	ロッカースイッチ、DPST ON/OFF, 125 VAC, 10 Amp	578900-026
8	ロッカースイッチ、DPST; MOM ON, 25 VAC, 10 Amp	578900-027
9	ロッカースイッチ、SPDT; MOM, 中央で OFF	578900-040
10	角ブラケット付きターミナル受け	524310-006
11	ロッカースイッチ、SPDT; ON/ON, 120 VAC, 5 Amp	578900-042
12	コントロールパネル、手動	195756-001
	コントロールパネル、自動、オートフォーカス	195756-002
	コントロールパネル、自動、手動と、 オートフォーカス手動	195756-003
13	メーター、200 Amp, 100 VAC	535112-317

表 A-4: コントロールパネル用パーツリスト

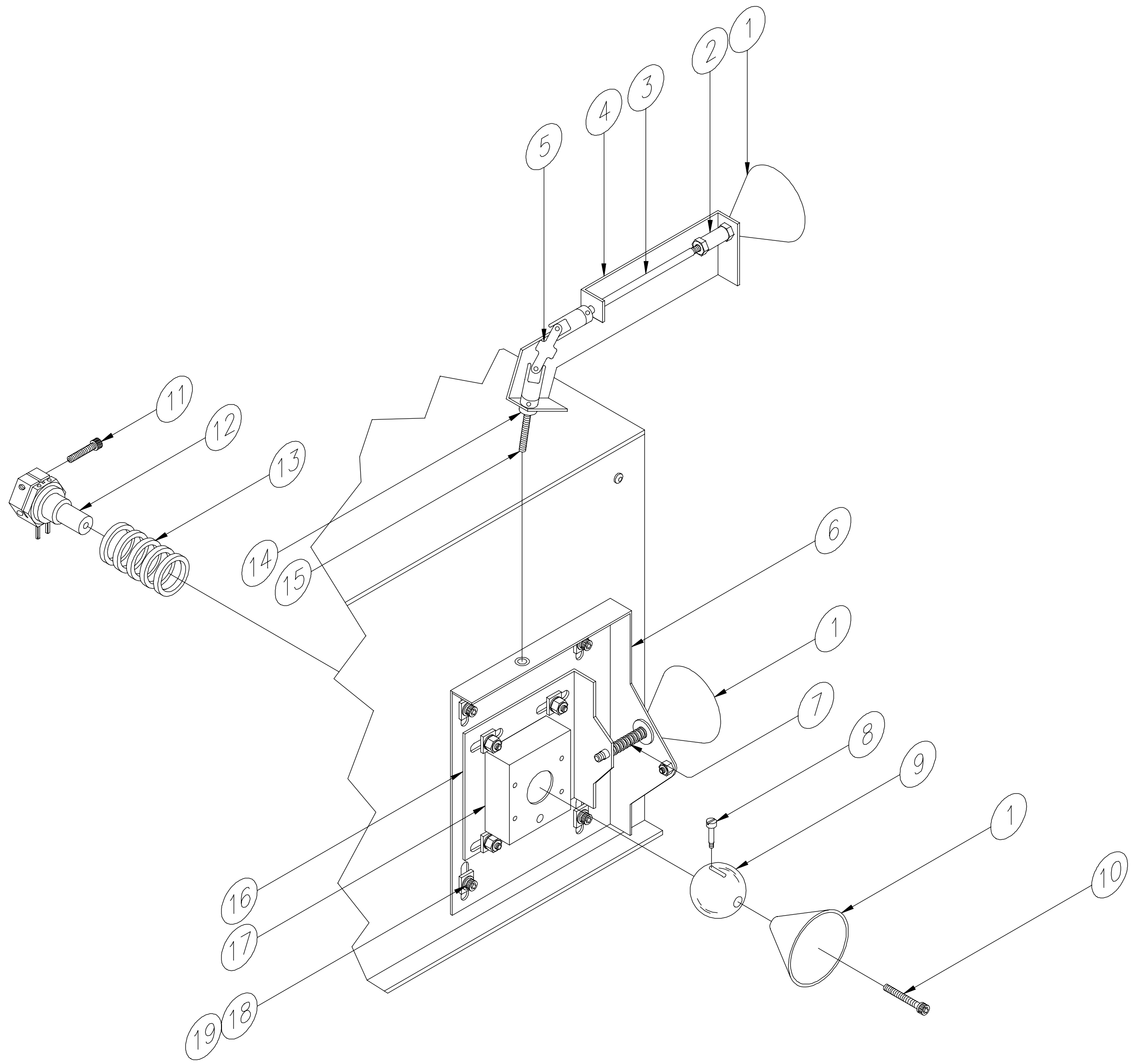


図 A-5:　手動ランプ調節アッセンブリー

No	パーツ	パーツ番号
1	調節ガイド	193571-001
2	絶縁スタンドオフ、メス	598931-523
3	ランプ調節ネジ、4.85 in	195145-003
4	ブラケット垂直調節	195499-001
5	ユニバーサルジョイント	598931-554
6	垂直調節プレート	195758P001
7	圧縮バネ	515610-047
8	肩ネジ、4-40 x 0.5 in	598931-619
9	ピボットボール	194512-002
10	穴付きネジ、 #8-32 x 1.25 in	--
11	穴付きネジ、10-32 x 0.625 in	598931-049
12	ランプリアアダプター	194513-003
13	圧縮コイルバネ	515610-046
14	金属製カラー	598931-553
15	ランプ調節ネジ、1.73 in	195145-004
16	水平調節プレート	195753P001
17	ボックス垂直調節	195752P001
18	肩ワッシャー	515000-002
19	バネワッシャー	515801-202

表 A-5:　手動ランプ調節アッセンブリー用パーツリスト

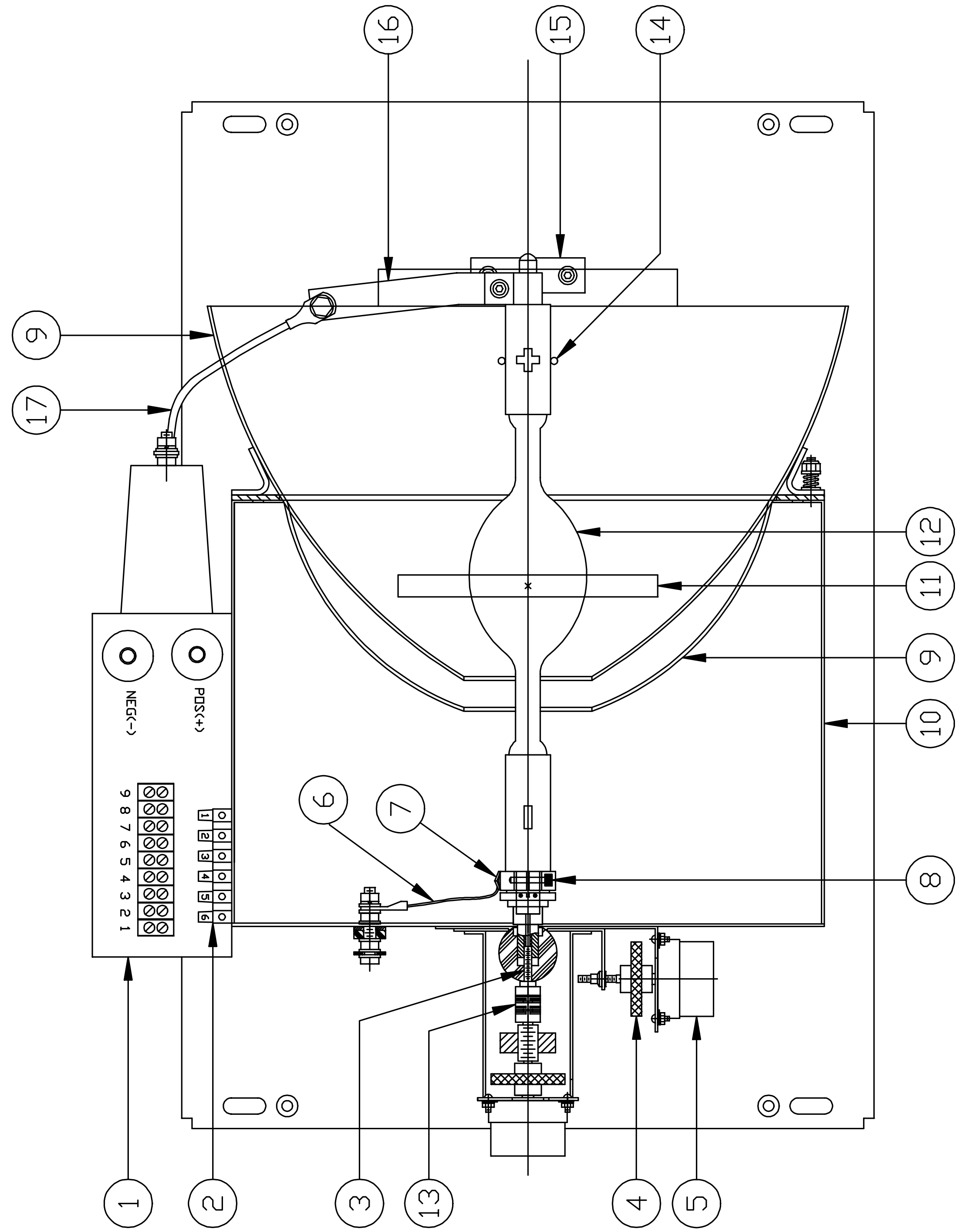


図 A-6: プレナム、全モデル(上面からの図)

No	パーツ	パーツ番号
1	点灯装置、IGA-10	116715-001
	点灯装置、IGA-15M	117124-001
	点灯装置、IGA-25DC	196370-001
2	端子板、TB4	586210-602
3	フォーカスネジ	195182-001
4	手動ランプ調節ホイール	195190-001
5	ランプ調節同期モーター、50 RPM	582000-002
6	ランプマイナスリード網線 *(SLC)*	195224-002
7	ランプマイナスコネクター	194513-003
8	六角穴付きネジ#8-32 x 0.75 in	598931-046
9	リフレクター、 2000-3000 W Lamp *(SLC 20, 30)*	195206-003
	リフレクター、4000 W *(SLC 40, 45)*	195891-001
	リフレクター、 4500 W *(SLC 45R)*	195710-001
	リフレクター、7000 W *(SLC 70)*	195572-001
10	プレナムカバーサポート	195171P001
	プレナムフロントサポート	195172P001
11	アーク安定装置マグネット	515000-092
12	キセノン ランプ、 7000 W *	CXK-70
	キセノン ランプ、 1600 W アダプター *	CXL-16S
	キセノン ランプ、 2000 W *	CXL-20
	キセノン ランプ、 3000 W *	CXL-30
	キセノン ランプ、 4000 W *	CXL-40
	キセノン ランプ、 4500 W *	CXL-45
	キセノン ランプ、 6000 W *	CXL-60
13	軸カップリング	195532-001
14	ランプ支柱	193959-001
15	ランプサポート絶縁体	193958-002
16	プラスコネクターフォワードアダプター	191925-002
17	プラスコネクターランプリード線 *(SLC 20, 30)*	193718-001
	プラスコネクターランプリード線 *(SLC 40)*	195446-001
	プラスコネクターランプリード線 *(SLC 45, 70)*	195446-002

***　ご注文の際には SLC パーツナンバーを指定してください。**

表 A- 6:　プレナム全モデル共通パーツリスト（上面）

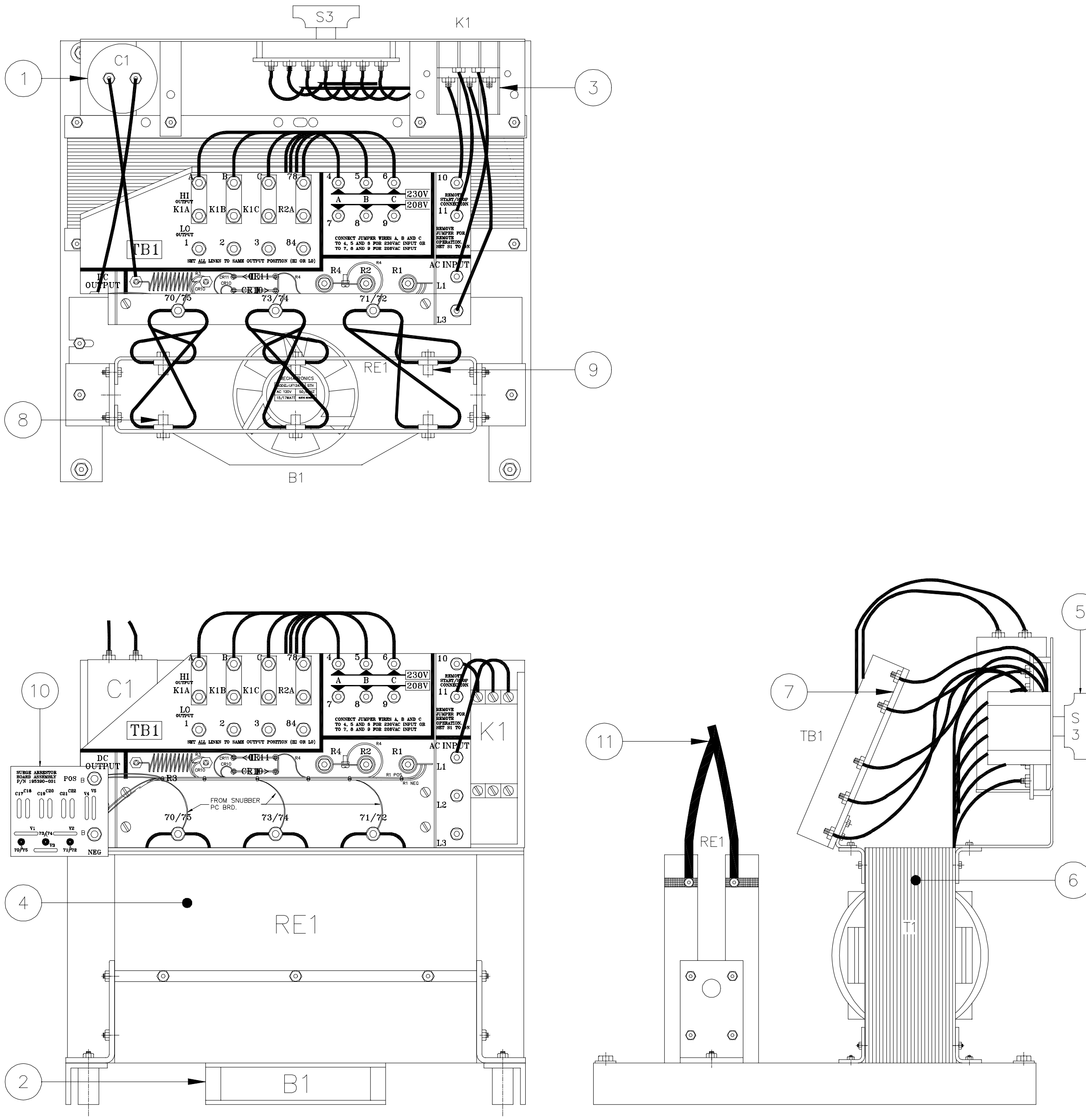

S3
K1
C1
TB1
RE1
B1
T1
DC OUTPUT
AC INPUT
HI OUTPUT
LO OUTPUT
230V
208V
70/75
73/74
71/72
FROM SNUBBER PC BRD.
SURGE ARRESTOR BOARD ASSEMBLY
POS
NEG
1
2
3
4
5
6
7
8
9
10
11

図 A-7: 電源

No	パーツ	パーツ番号
1	コンデンサー (C1) *(SLC 20, 30)*	530106-302
	コンデンサー (C1) *(SLC 40, 45, 70)*	530122-009
2	ブロワーファン、 SLC (B1)	522000-001
3	リレー接点 (K1) 120V, *(SLC 20, 30)*	571320-001
	リレー接点 (K1) 120V, *(SLC 40,45,45R,70)*	571340-004
	リレー接点 (K1) 230V, *(20/30)*	571320-002
	リレー接点 (K1) 230V, *(SLC 40,45,45R,70)*	571340-003
4	ヒートシンクアッセンブリー、(RE1) *(SLC 40)*	114099-001
	ヒートシンクアッセンブリー、(RE1) *(SLC 20)*	114109-001
	ヒートシンクアッセンブリー、(RE1) *(SLC 30)*	114109-002
	ヒートシンクアッセンブリー、(RE1) *(SLC 45, 45R, 70)*	195569-001
5	ランプ電流調節用タップスイッチアッセンブリー	111972-002
6	変圧器、 208/230 VAC, 60 Hz (T1) *(SLC 30)*	115948P001
	変圧器、208/230 VAC, 60 Hz (T1) *(SLC 20)*	116845P001
	変圧器、208/230 VAC, 60 Hz (T1) *(SLC 40)*	116994P001
	変圧器、380/415 VAC, 50 Hz (T1) *(SLC 40)*	119384P001
	変圧器、 380/415 VAC, 50 Hz (T1) *(SLC 20)*	194701P001
	変圧器、380/415 VAC, 50 Hz (T1) *(SLC 30)*	194702P001
	変圧器、380/415 VAC, 50 Hz (T1) *(SLC 45, 45R, 70)*	195775-004
	変圧器、 208/230 VAC, 60 Hz (T1) *(SLC 45, 45R, 70)*	195775P001
7	コントローラーアッセンブリー、60 Hz (TB1) *(SLC 40, 45, 7/*	114173-001
	コントローラーアッセンブリー、60 Hz (TB1) *(SLC 20, 30)*	114173-002
	コントローラーアッセンブリー、50 Hz (TB1) *(SLC 30, 40, 45, 70)*	114173-010
	コントローラーアッセンブリー、50 Hz (TB1) *(SLC 20)*	114173-011
8	逆極性ダイオード、マイナス(-), 600 VAC, 125 Amp	541108-010
	逆極性ダイオード、マイナス(-), 600 VAC, 85 Amp	541109-004
	逆極性ダイオード、マイナス(-), 1000 VAC, 100 Amp	541109-006
9	逆極性ダイオード、プラス (+), 600 VAC, 125 Amp	541108-009
	逆極性ダイオード、プラス(+), 600 VAC, 85 Amp	541109-003
	逆極性ダイオード、プラス(+), 1000 VAC, 100 Amp	541109-005
10	サージプロテクターボードアッセンブリー	195390-001
11	直流ケーブルキット *(SLC 20, 30, 40)*	194657-001
	直流ケーブルキット*(SLC 45, 45R, 70)*	195549-001

表 A-7: 電源

付録 B

付録 B: 追記事項

付録 B では、コンソールシステム回路図（添付）、点灯装置回路図、そして SLC コンソール機械寸法を含めた前面図と側面図を記載しています。

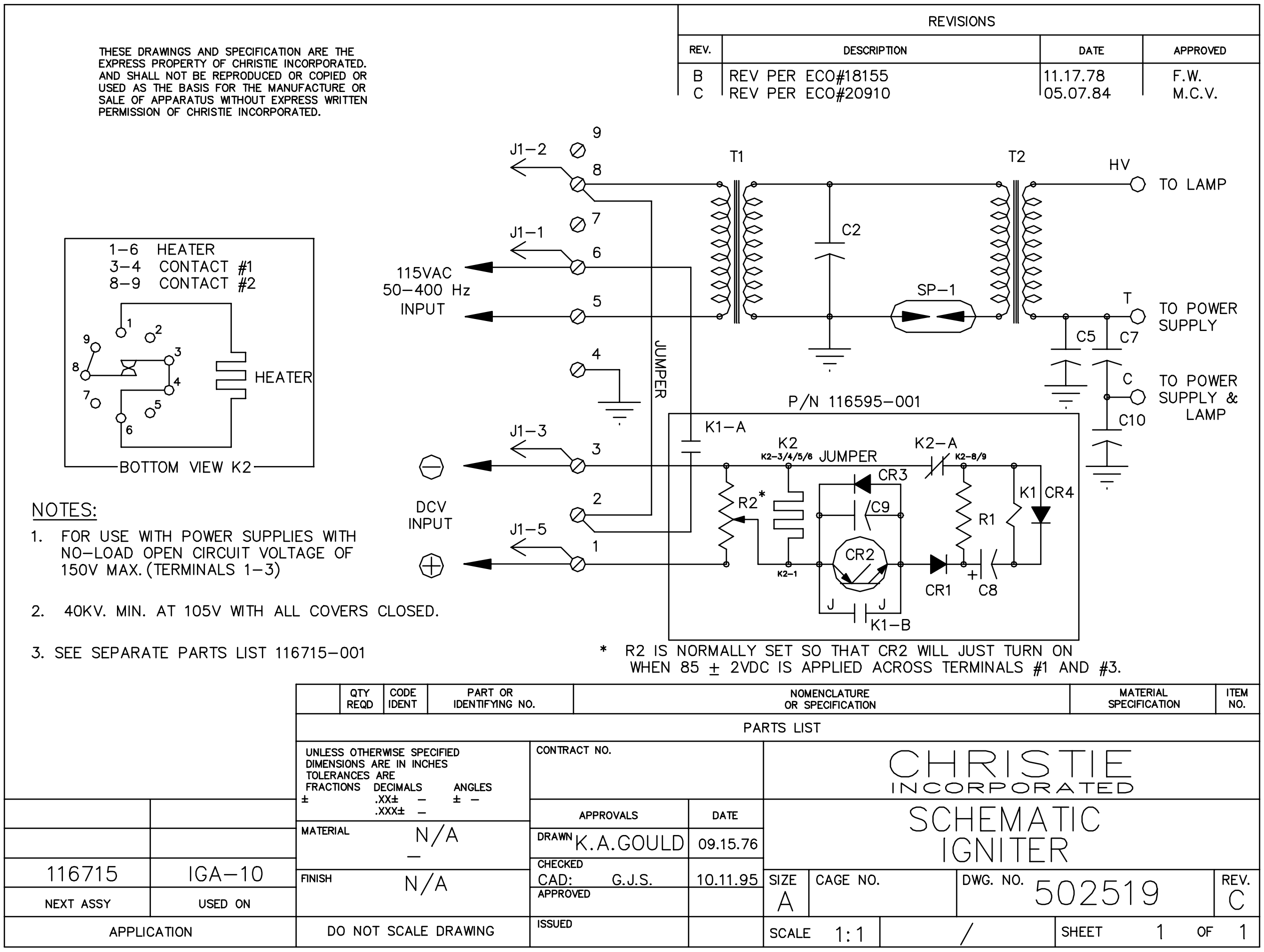


図 B-1: IGA-10 点灯装置 (P/N 502519)の回路図

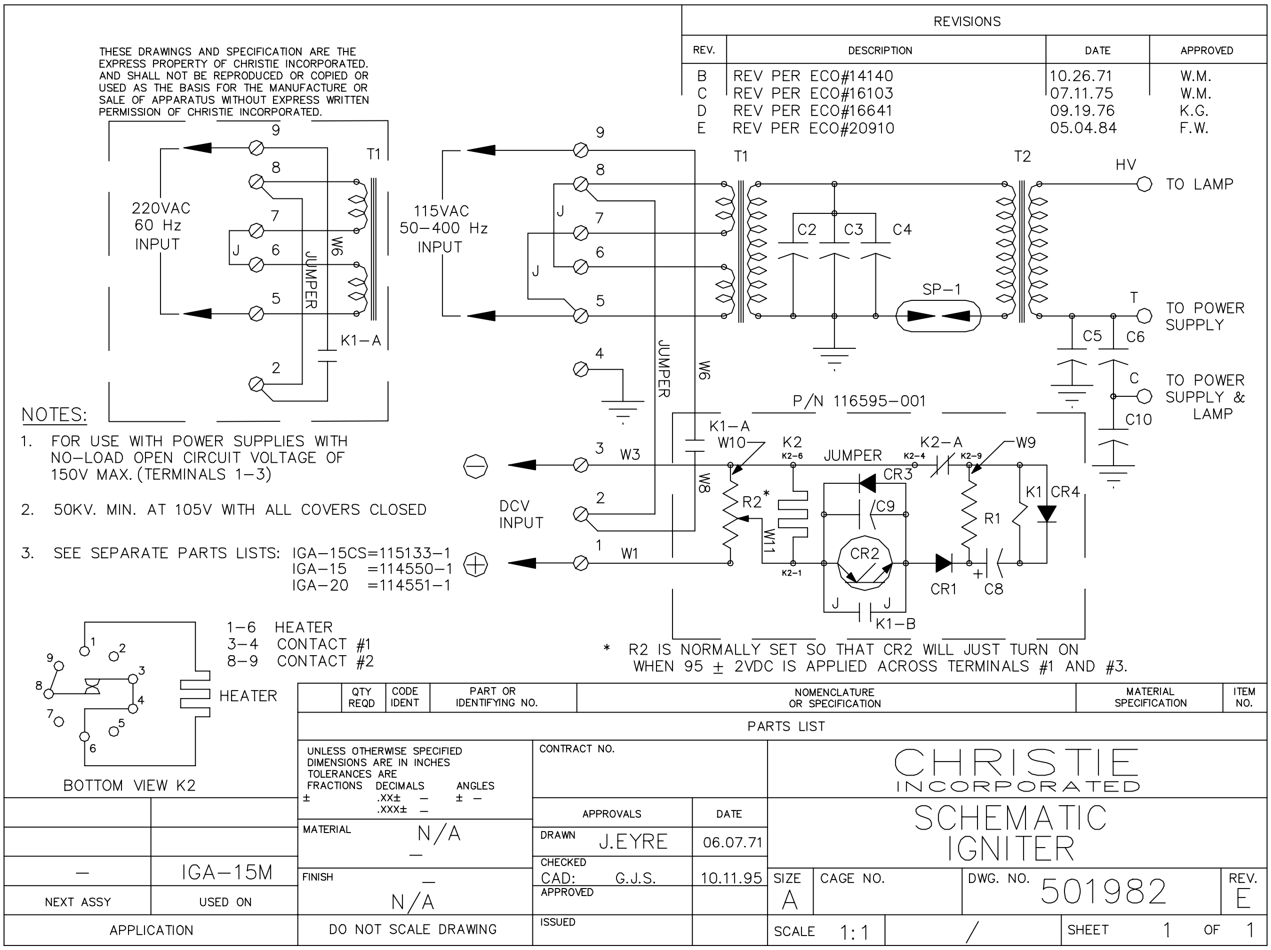


図 B-2: IGA-15M 点灯装置(P/N 501982)の回路図

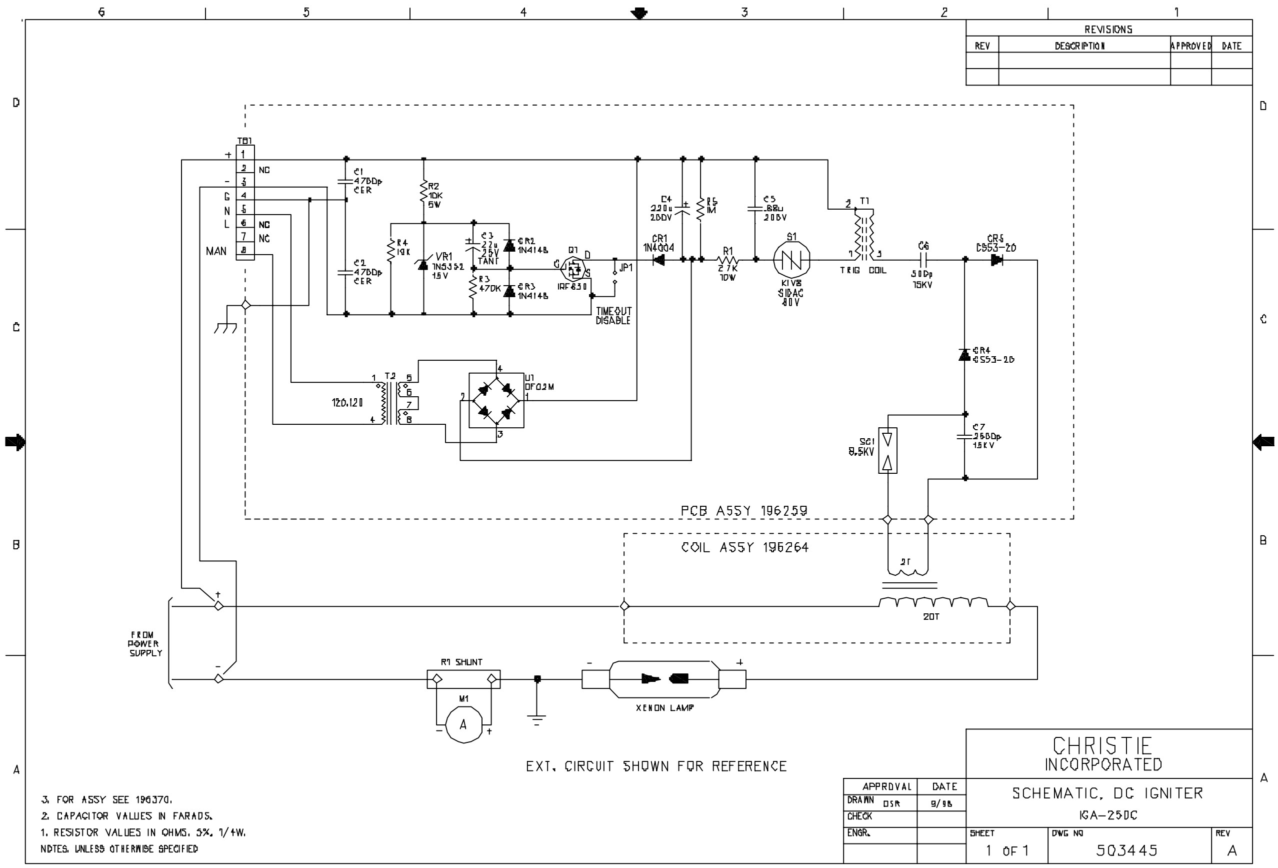


図 **B-3: IGA-25DC 点灯装置 (P/N 503445)**の回路図

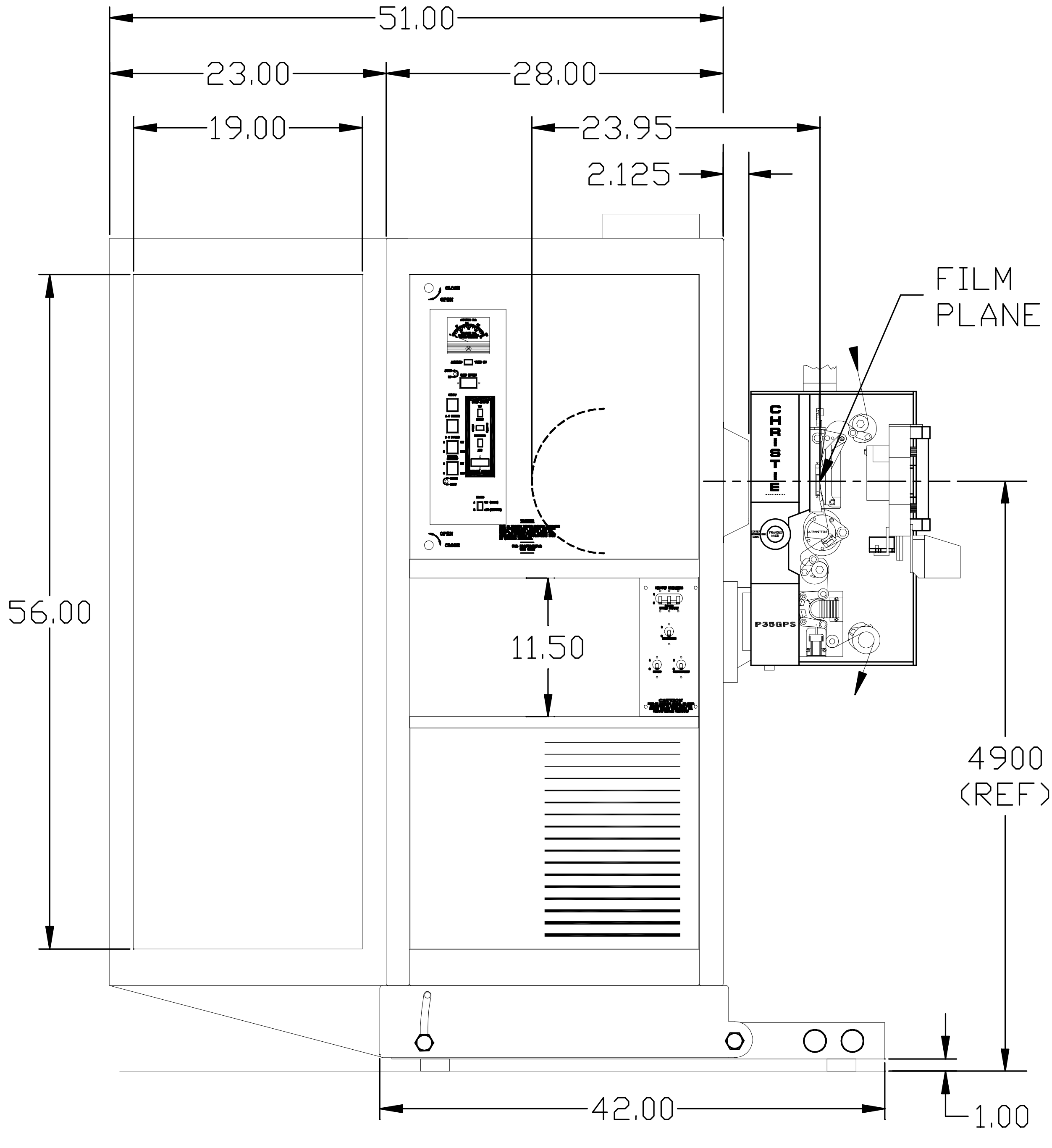
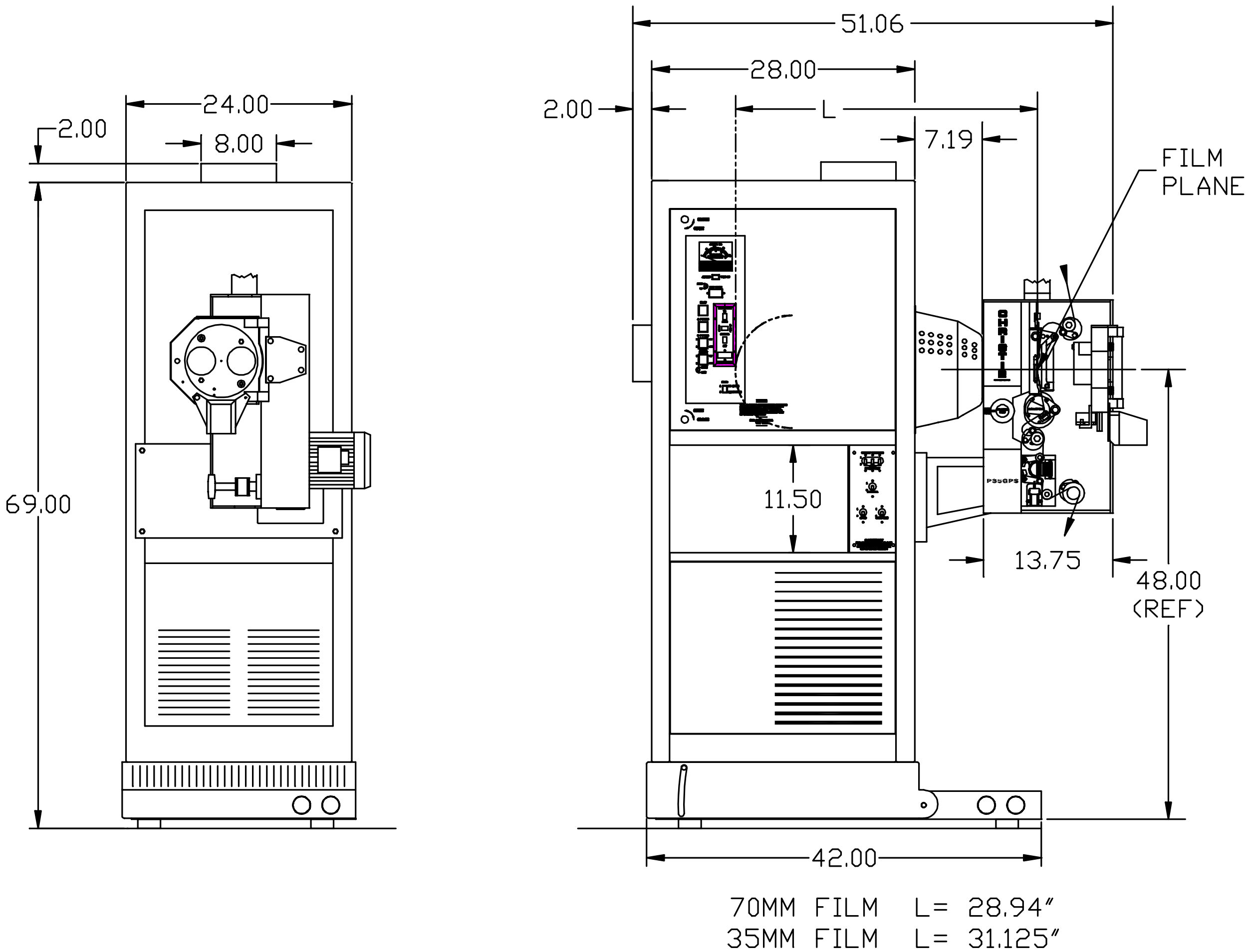


図 **B-4: SLC 20/ 30-CC30** コンソール（側面図）



前面図　　側面図

図 B-5:　コンソール SLC 40-CC40, SLC 45-CC70, SLC 70-CC70